

令和元年度 港区基本計画・麻布地区版計画書

麻布地区の取組に関するアンケート調査 報告

1 調査の目的と概要

(1) 調査の背景と目的

麻布地区総合支所は、令和3（2021）年度からの次期「港区基本計画・麻布地区版計画書（以下、「麻布地区版計画書」）」の策定に向け、取組を進めています。

本調査は、麻布地区版計画書の策定に向けた取組の一つとして、麻布地区の取組について、広くご意見やご要望をお伺いし、麻布地区版計画書策定の際の基礎資料として活用させていただくために実施するものです。

(2) 調査の概要

- ・調査対象 港区麻布地区内に住民登録する満 18 歳以上の人（外国人を含む）
- ・調査対象数 1,500 標本（うち外国人 180 標本）
- ・対象の抽出方法 住民基本台帳からの無作為抽出
- ・調査方法 郵送配布・郵送回収
- ・調査期間 令和元年5月31日（金）～ 6月30日（日）
- ・回収数 341 件（うち外国人 13 件）
- ・回収率 22.7%（前回平成 28 年度調査の回収率は 28.2%）

(3) 調査項目概要

1) 調査回答者の属性（ご自身について）

- ・性別、年齢、居住地域、家族構成、居住年数等

2) 麻布地区版計画書及び区民参画組織について

- ・麻布地区版計画書及び区民参画組織の認知度

3) 麻布地区総合支所が独自に取り組む事業（地域事業）について

- ・9つの地域事業についての認知度と期待度
- ・今後必要な取組内容と取組の具体的な提案

4) 地域とのつながりについて

- ・町会・自治会等の地域活動への参加状況、参加意向等

5) 麻布地区総合支所の情報発信について

- ・区や麻布地区総合支所が発信する情報の入手方法
- ・地域 SNS アプリの認知度と利用状況・利用意向

6) その他（自由記入）

- ・地域コミュニティの活性化や麻布地区総合支所の取組についての自由記入

(4) 報告書の見方

- ・集計は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示しているため、比率（%）の合計が100%にならない場合があります。
- ・回答の比率（%）は、その設問の回答者数を基数として算出しています。そのため、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100%を超える場合があります。

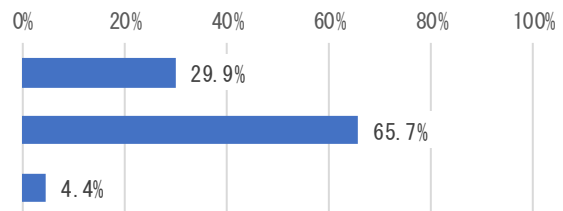
2 調査結果

1) ご自身について

【問1】性別

あなたの性別をお答えください。(ご回答は任意です。)

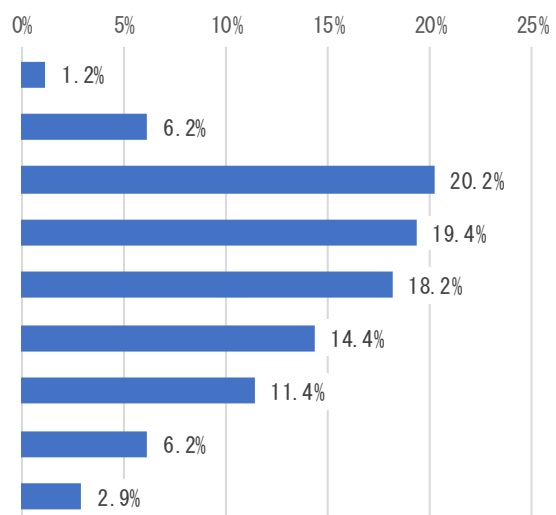
	項目	件数	構成比
1	男性	102	29.9%
2	女性	224	65.7%
	(無回答)	15	4.4%
	合計	341	100.0%



【問2】年齢

あなたの年齢をお答えください。(〇は1つ)

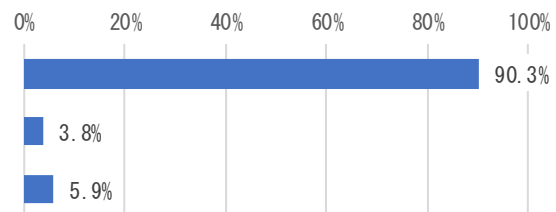
	項目	件数	構成比
1	10歳代	4	1.2%
2	20歳代	21	6.2%
3	30歳代	69	20.2%
4	40歳代	66	19.4%
5	50歳代	62	18.2%
6	60歳代	49	14.4%
7	70歳代	39	11.4%
8	80歳以上	21	6.2%
	(無回答)	10	2.9%
	合計	341	100.0%



【問3】国籍

あなたの国籍をお答えください。(ご回答は任意です。)

	項目	件数	構成比
1	日本	308	90.3%
2	日本以外	13	3.8%
	(無回答)	20	5.9%
	合計	341	100.0%

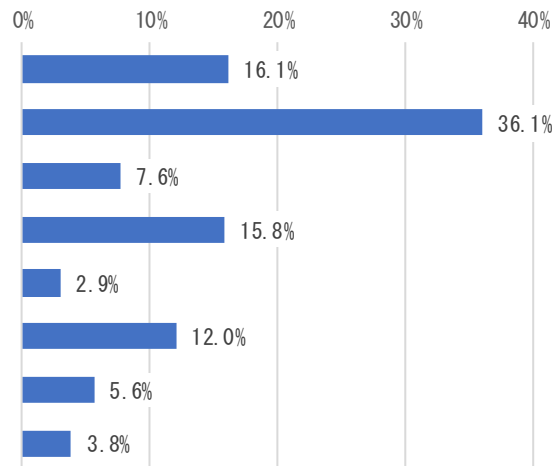


【問4】職業

ご職業についてお答えください。(〇は1つ)

職業は、「会社員・団体職員・公務員」が36.1%で最も多く、「自営業主・家族従業」が16.1%、「家事専業」が15.8%となっています。

	項目	件数	構成比
1	自営業主・家族従業	55	16.1%
2	会社員・団体職員・公務員	123	36.1%
3	アルバイト・パートタイマー	26	7.6%
4	家事専業	54	15.8%
5	学生	10	2.9%
6	無職	41	12.0%
7	その他	19	5.6%
	(無回答)	13	3.8%
	合計	341	100.0%

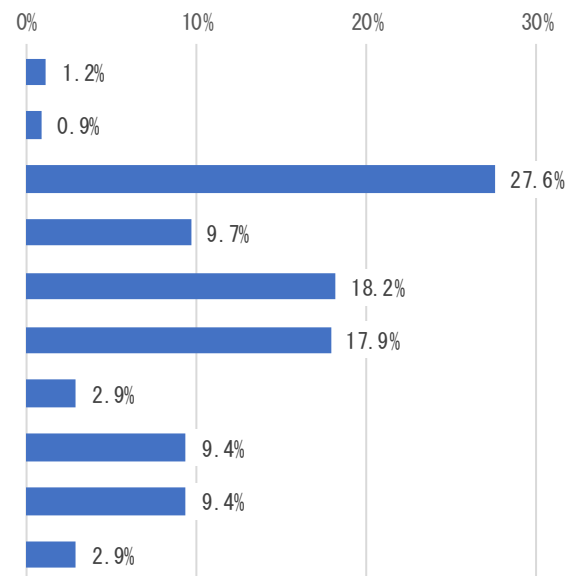


【問5】居住地域

現在お住まいの地域をお答えください。(〇は1つ)

居住地域は、「南麻布」が27.6%で最も多く、「西麻布」が18.2%、「六本木」が17.9%となっています。

	項目	件数	構成比
1	麻布狸穴町	4	1.2%
2	麻布永坂町	3	0.9%
3	南麻布	94	27.6%
4	元麻布	33	9.7%
5	西麻布	62	18.2%
6	六本木	61	17.9%
7	麻布台	10	2.9%
8	麻布十番	32	9.4%
9	東麻布	32	9.4%
	(無回答)	10	2.9%
	合計	341	100.0%

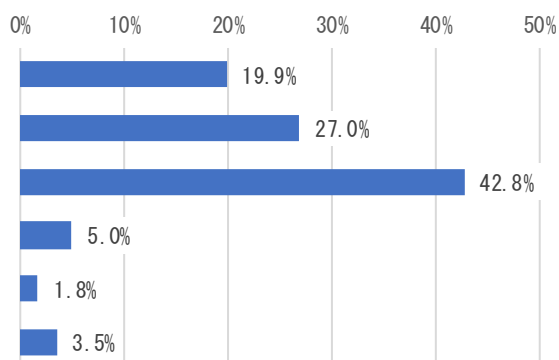


【問6】家族構成

家族構成についてお答えください。(○は1つ)

家族構成は、「2世代(親と子)の世帯」が42.8%で最も多く、「夫婦のみの世帯」が27.0%、「単身世帯」が19.9%となっています。

	項目	件数	構成比
1	単身世帯	68	19.9%
2	夫婦のみの世帯	92	27.0%
3	2世代(親と子)の世帯	146	42.8%
4	3世代(親と子、孫)の世帯	17	5.0%
5	その他	6	1.8%
	(無回答)	12	3.5%
	合計	341	100.0%

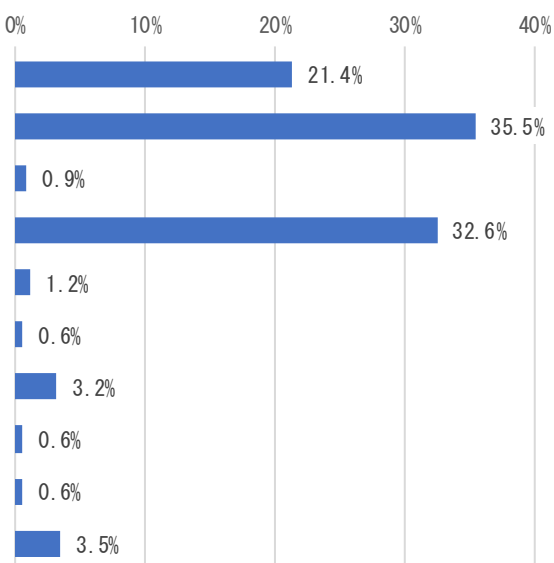


【問7】居住形態

現在のお住まいについてお答えください。(○は1つ)

居住形態は、「持家(マンション)」が35.5%で最も多く、「民間の賃貸マンション・アパート」が32.6%、「持家(一戸建)」が21.4%となっています。

	項目	件数	構成比
1	持家(一戸建)	73	21.4%
2	持家(マンション)	121	35.5%
3	借家(一戸建)	3	0.9%
4	民間の賃貸マンション・アパート	111	32.6%
5	都営住宅・区営住宅・区立住宅	4	1.2%
6	UR(旧公団)・公社の賃貸住宅	2	0.6%
7	社宅・公務員宿舎	11	3.2%
8	寮・寄宿舎・住み込み・間借り	2	0.6%
9	その他	2	0.6%
	(無回答)	12	3.5%
	合計	341	100.0%

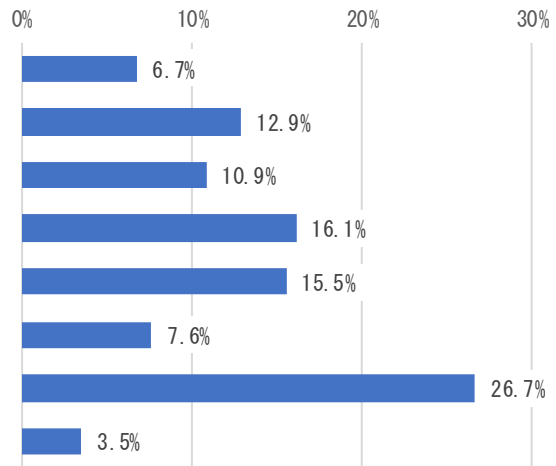


【問8】 居住年数

現在の麻布地区への居住年数についてお答えください。(〇は1つ)

居住年数は、「30年以上」が26.7%で最も多く、「5年以上10年未満」が16.1%、「10年以上20年未満」が15.5%となっています。

	項目	件数	構成比
1	1年未満	23	6.7%
2	1年以上3年未満	44	12.9%
3	3年以上5年未満	37	10.9%
4	5年以上10年未満	55	16.1%
5	10年以上20年未満	53	15.5%
6	20年以上30年未満	26	7.6%
7	30年以上	91	26.7%
	(無回答)	12	3.5%
	合計	341	100.0%

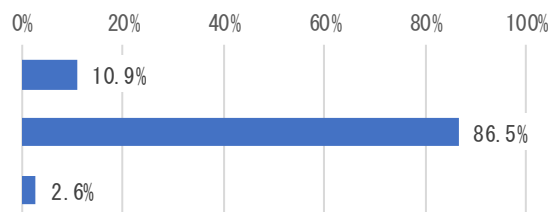


2) 麻布地区版計画書及び区民参画組織について

【問9】 麻布地区版計画書の認知度

麻布地区総合支所では、麻布地区版計画書を策定しています。この計画をご存じですか。(〇は1つ)

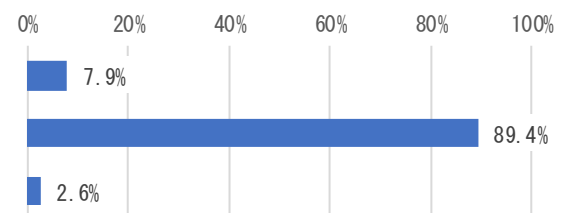
	項目	件数	構成比
1	知っている	37	10.9%
2	知らない	295	86.5%
	(無回答)	9	2.6%
	合計	341	100.0%



【問10】 区民参加組織の認知度

麻布地区版計画書を策定する際、区民、在勤者、在学者で構成された区民参画組織が、区に対して提言を行っております。このような組織(区民参画組織)をご存じですか。(〇は1つ)

	項目	件数	構成比
1	知っている	27	7.9%
2	知らない	305	89.4%
	(無回答)	9	2.6%
	合計	341	100.0%



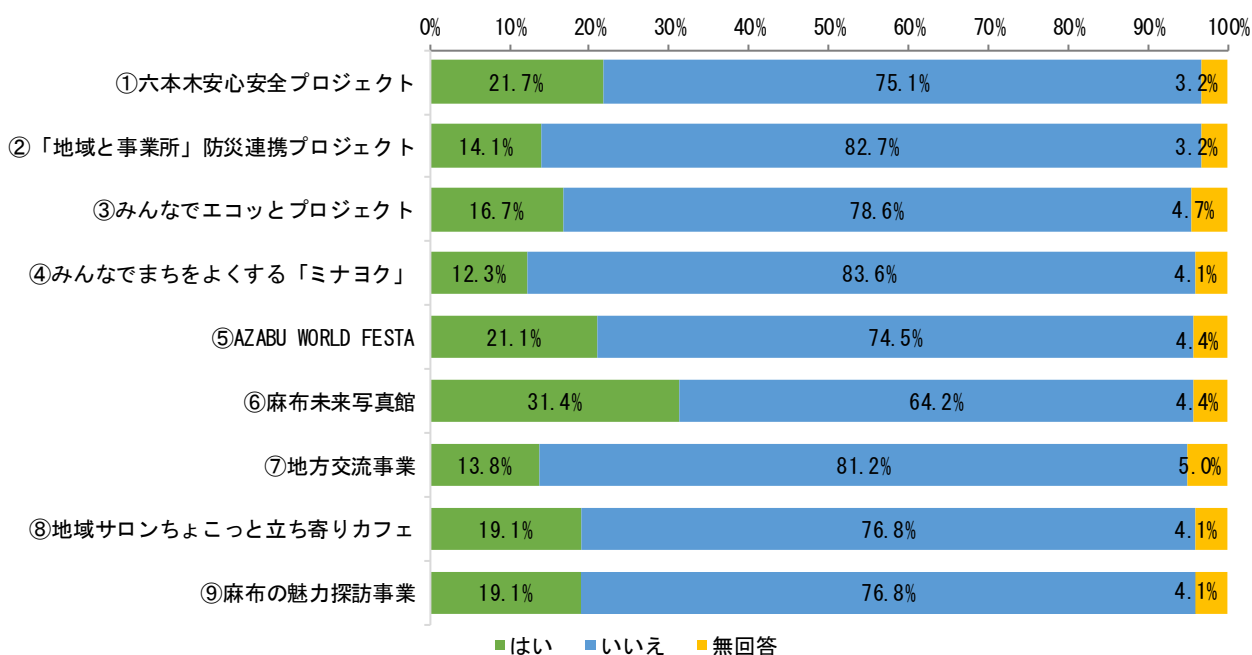
3) 麻布地区で独自に取り組む事業（地域事業）について

【問 11】 地域事業の認知度・期待度

現在、麻布地区総合支所では、麻布地区版計画書に基づき、地域の課題を地域で解決し、地域の魅力をより高めていくために、次のような9つの独自に取り組む事業（地域事業）を実施しています。それぞれの事業の「認知度」と「期待度」についてお答えください。（〇はそれぞれ1つずつ）

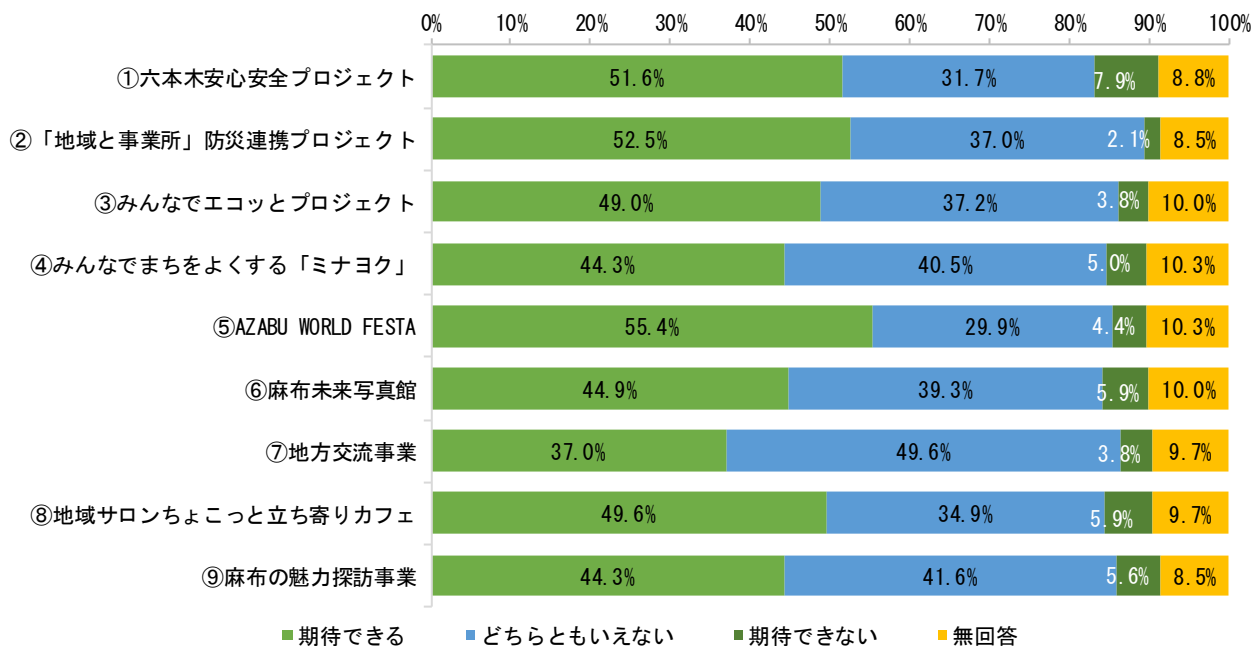
(1) 地域事業の認知度

項目	合計	1 はい	2 いいえ	3 無回答
①六本木安全安心プロジェクト (防犯・生活安全)	341 100.0%	74 21.7%	256 75.1%	11 3.2%
②「地域と事業所」防災連携プロジェクト (防災)	341 100.0%	48 14.1%	282 82.7%	11 3.2%
③みんなでエコッとプロジェクト (環境・エコ)	341 100.0%	57 16.7%	268 78.6%	16 4.7%
④みんなでまちをよくする「ミナヨク」 (コミュニティ)	341 100.0%	42 12.3%	285 83.6%	14 4.1%
⑤AZABU WORLD FESTA (多文化交流・コミュニティ)	341 100.0%	72 21.1%	254 74.5%	15 4.4%
⑥麻布未来写真館 (歴史・文化)	341 100.0%	107 31.4%	219 64.2%	15 4.4%
⑦地方交流事業 (コミュニティ)	341 100.0%	47 13.8%	277 81.2%	17 5.0%
⑧地域サロンちょこっと立ち寄りカフェ (高齢者支援)	341 100.0%	65 19.1%	262 76.8%	14 4.1%
⑨麻布の魅力探訪事業 (生涯学習・歴史・文化)	341 100.0%	65 19.1%	262 76.8%	14 4.1%



(2) 地域事業の期待度

項目	合計	1 期待 できる	2 どちらと もいえない	3 期待 できない	4 無回答
①六本木安全安心プロジェクト (防犯・生活安全)	341	176	108	27	30
	100.0%	51.6%	31.7%	7.9%	8.8%
②「地域と事業所」防災連携プロジェクト (防災)	341	179	126	7	29
	100.0%	52.5%	37.0%	2.1%	8.5%
③みんなでエコッとプロジェクト (環境・エコ)	341	167	127	13	34
	100.0%	49.0%	37.2%	3.8%	10.0%
④みんなでまちをよくする「ミナヨク」 (コミュニティ)	341	151	138	17	35
	100.0%	44.3%	40.5%	5.0%	10.3%
⑤AZABU WORLD FESTA (多文化交流・コミュニティ)	341	189	102	15	35
	100.0%	55.4%	29.9%	4.4%	10.3%
⑥麻布未来写真館 (歴史・文化)	341	153	134	20	34
	100.0%	44.9%	39.3%	5.9%	10.0%
⑦地方交流事業 (コミュニティ)	341	126	169	13	33
	100.0%	37.0%	49.6%	3.8%	9.7%
⑧地域サロンちょこっと立ち寄りカフェ (高齢者支援)	341	169	119	20	33
	100.0%	49.6%	34.9%	5.9%	9.7%
⑨麻布の魅力探訪事業 (生涯学習・歴史・文化)	341	151	142	19	29
	100.0%	44.3%	41.6%	5.6%	8.5%



【問 12】麻布地区の魅力と課題

あなたが考える麻布地区の魅力や資源（場所、人物、企業、団体等）は何ですか。また、あなたが考える麻布地区の課題は何ですか。ご自由にお答えください。

「麻布地区と魅力と課題」は、麻布地区の特性として「多文化共生（異文化交流）」「国際性」に関する意見が多く、一方、課題や不安として「防犯・生活安全・環境美化」「防災・減災」「高齢者福祉」「子ども・子育て」についての意見が多くあげられています。

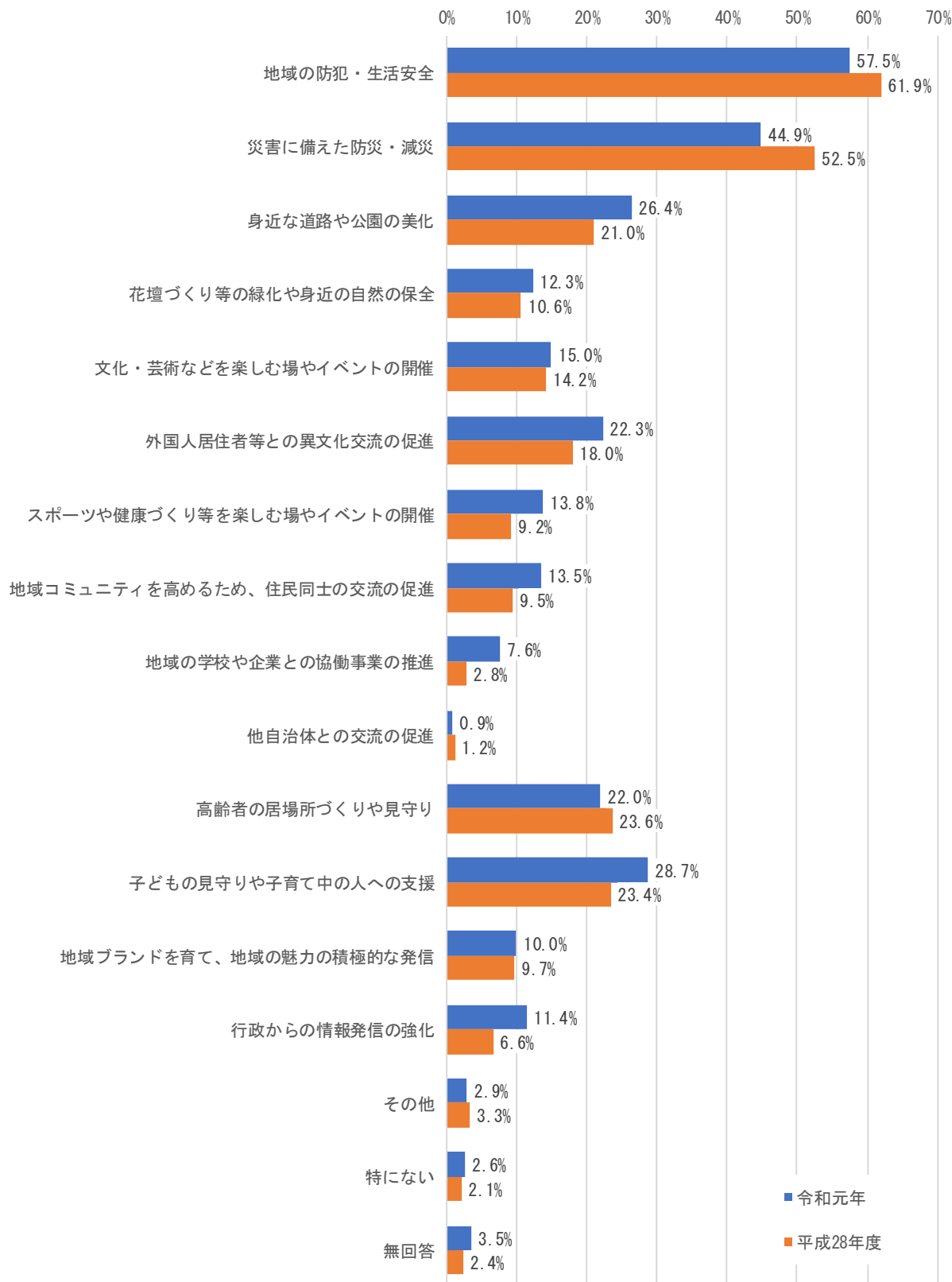
【魅力に関するキーワード】多文化共生・国際性、公園・緑が多い、静かな住環境と商店街、歴史あるまち、ブランド力、治安の良さ、交通利便性

【問 13】今後必要な取組

麻布地区の課題等を解決し、地区の魅力をより高めていくために、今後どのような取組が必要だと考えますか。（○は3つまで）

今後必要な取組は、「地域の防犯・生活安全」が 57.5%で最も多く、「災害に備えた防災・減災」が 44.9%、「子どもの見守りや子育て中の人への支援」が 28.7%、「身近な道路や公園の美化」が 26.4%、「外国人居住者等との異文化交流の促進」が 22.3%、「高齢者の居場所づくりや見守り」が 22.0%となっています。

	項目	件数	構成比
1	地域の防犯・生活安全	196	57.5%
2	災害に備えた防災・減災	153	44.9%
3	身近な道路や公園の美化	90	26.4%
4	花壇づくり等の緑化や身近な自然の保全	42	12.3%
5	文化・芸術などを楽しむ場やイベントの開催	51	15.0%
6	外国人居住者等との異文化交流の促進	76	22.3%
7	スポーツや健康づくり等を楽しむ場やイベントの開催	47	13.8%
8	地域コミュニティを高めるため、住民同士の交流の促進	46	13.5%
9	地域の学校や企業との協働事業の推進	26	7.6%
10	他自治体との交流の促進	3	0.9%
11	高齢者の居場所づくりや見守り	75	22.0%
12	子どもの見守りや子育て中の人への支援	98	28.7%
13	地域ブランドを育て、地域の魅力の積極的な発信	34	10.0%
14	行政からの情報発信の強化	39	11.4%
15	その他	10	2.9%
16	特になし	9	2.6%
	(無回答)	12	3.5%
	合計		-
	回答者数	341	-



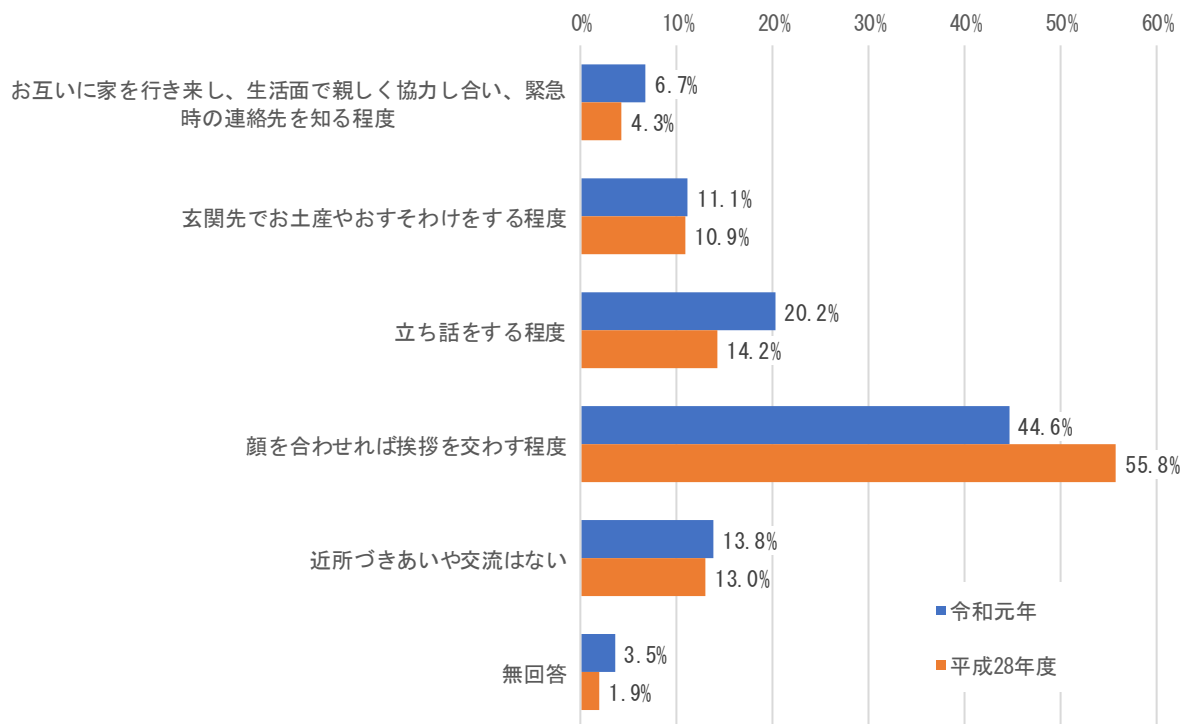
4. 地域のつながりについて

【問 14】 近所との交流の頻度

近所の住民とのつき合いや交流はどの程度ありますか。(○は1つ)

近所との交流の頻度は、「顔を合わせれば挨拶を交わす程度」が44.6%で最も多く、「立ち話をする程度」が20.2%、「近所づきあい・交流はない」が13.8%となっています。

	項目	件数	構成比
1	お互いに家を行き来し、生活面で親しく協力し合い、緊急時の連絡先を知る程度	23	6.7%
2	玄関先でお土産やおすそわけをする程度	38	11.1%
3	立ち話をする程度	69	20.2%
4	顔を合わせれば挨拶を交わす程度	152	44.6%
5	近所づきあい・交流はない	47	13.8%
	(無回答)	12	3.5%
	合計	341	100.0%

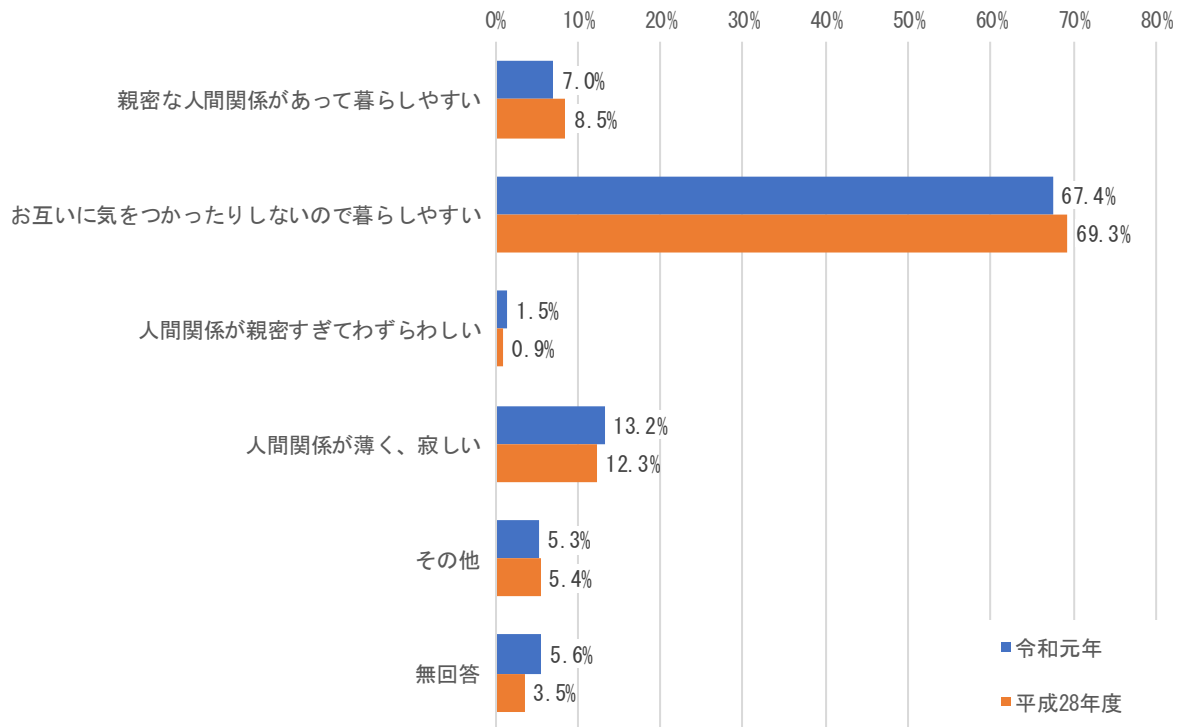


【問 15】 近所とのつき合い

近所とのつき合いについてどのように感じていますか。(○は1つ)

近所とのつき合いは、「お互いに気をつかったりしないので暮らしやすい」が67.4%で最も多く、「人間関係が薄く、寂しい」が13.2%となっています。

	項目	件数	構成比
1	親密な人間関係があって暮らしやすい	24	7.0%
2	お互いに気をつかったりしないので暮らしやすい	230	67.4%
3	人間関係が親密すぎてわずらわしい	5	1.5%
4	人間関係が薄く、寂しい	45	13.2%
5	その他	18	5.3%
	(無回答)	19	5.6%
	合計	341	100.0%

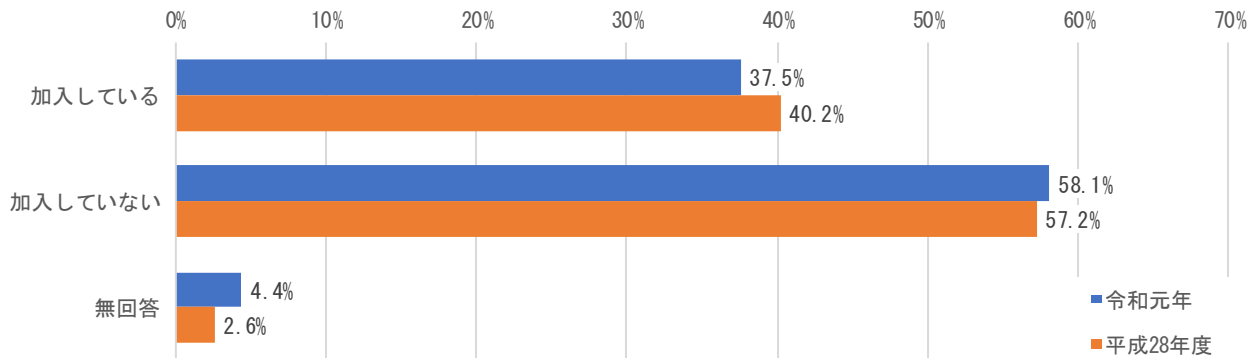


【問 16】 町会・自治会への加入

現在、町会・自治会に加入していますか。(○は1つ)

町会・自治会への加入は、「加入している」が37.5%、「加入していない」が58.1%となっています。

	項目	件数	構成比
1	加入している	128	37.5%
2	加入していない	198	58.1%
	(無回答)	15	4.4%
	合計	341	100.0%

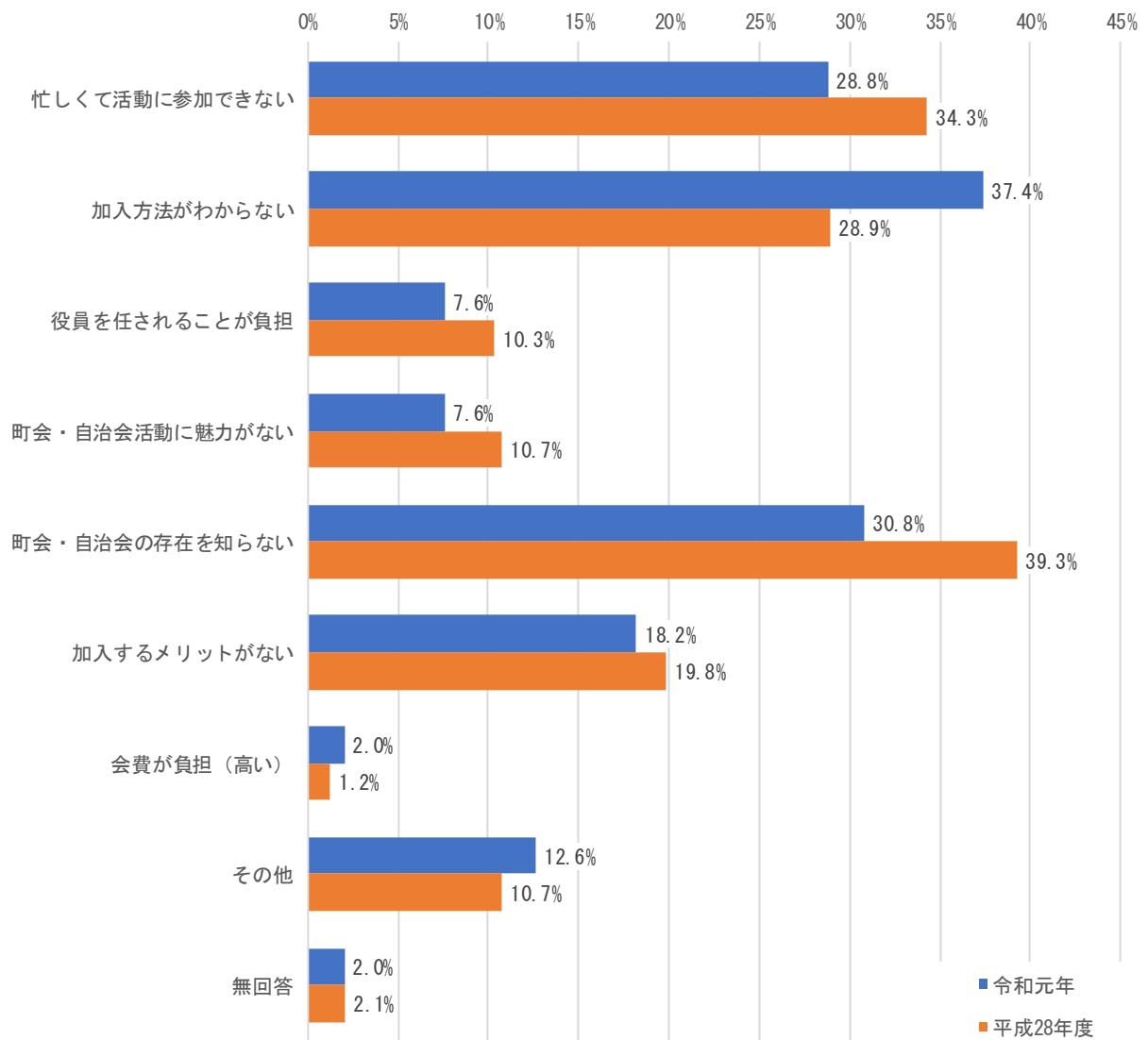


【問 17】 加入していない理由（複数回答）

<問16で「2 加入していない」と回答した方のみ> 加入していない理由はありますか。(○はいくつでも)

加入していない理由は、「加入方法がわからない」が37.4%で最も多く、「町会・自治会の存在を知らない」が30.8%、「忙しくて活動に参加できない」が28.8%、「加入するメリットがない」が18.2%となっています。

	項目	件数	構成比
1	忙しくて活動に参加できない	57	28.8%
2	加入方法がわからない	74	37.4%
3	役員を任されることが負担	15	7.6%
4	町会・自治会活動に魅力がない	15	7.6%
5	町会・自治会の存在を知らない	61	30.8%
6	加入するメリットがない	36	18.2%
7	会費が負担（高い）	4	2.0%
8	その他	25	12.6%
	(無回答)	4	2.0%
	合計		-
	回答者数	198	-

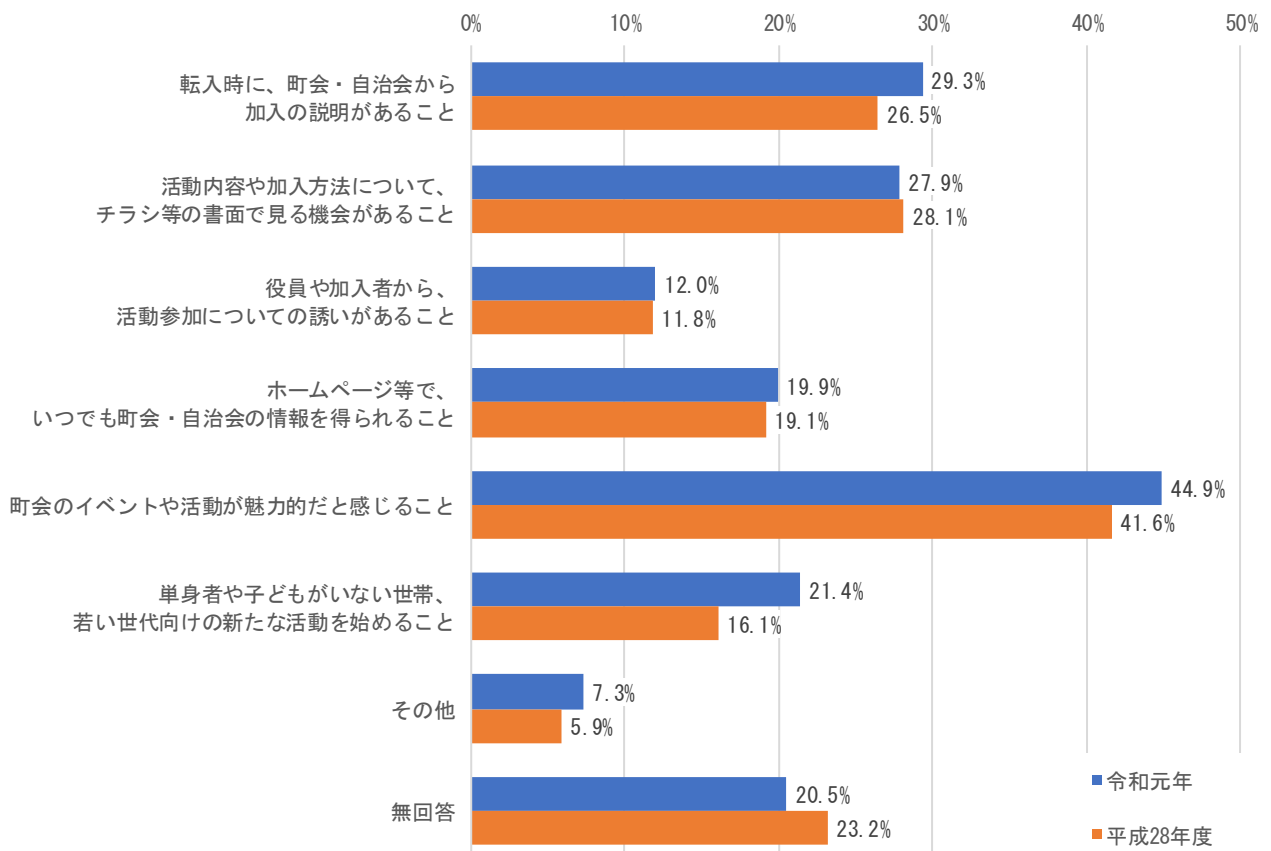


【問 18】 町会・自治会に加入したいと思う理由（複数回答）

＜すべての方への質問＞町会・自治会に加入したいと思うには、どのようなきっかけが必要ですか。（〇はいくつでも）

町会・自治会に加入したいと思う理由は、「町会のイベントや活動が魅力的だと感じること」が44.9%で最も多く、「転入時に、町会・自治会から加入の説明があること」が29.3%、「活動内容や加入方法について、チラシ等の書面で見る機会があること」が27.9%となっています。

	項目	件数	構成比
1	転入時に、町会・自治会から加入の説明があること	100	29.3%
2	活動内容や加入方法について、チラシ等の書面で見る機会があること	95	27.9%
3	役員や加入者から、活動参加についての誘いがあること	41	12.0%
4	ホームページ等で、いつでも町会・自治会の情報を得られること	68	19.9%
5	町会のイベントや活動が魅力的だと感じること	153	44.9%
6	単身者や子どもがいない世帯、若い世代向けの新たな活動を始めること	73	21.4%
7	その他	25	7.3%
	(無回答)	70	20.5%
	合計		-
	回答者数	341	-



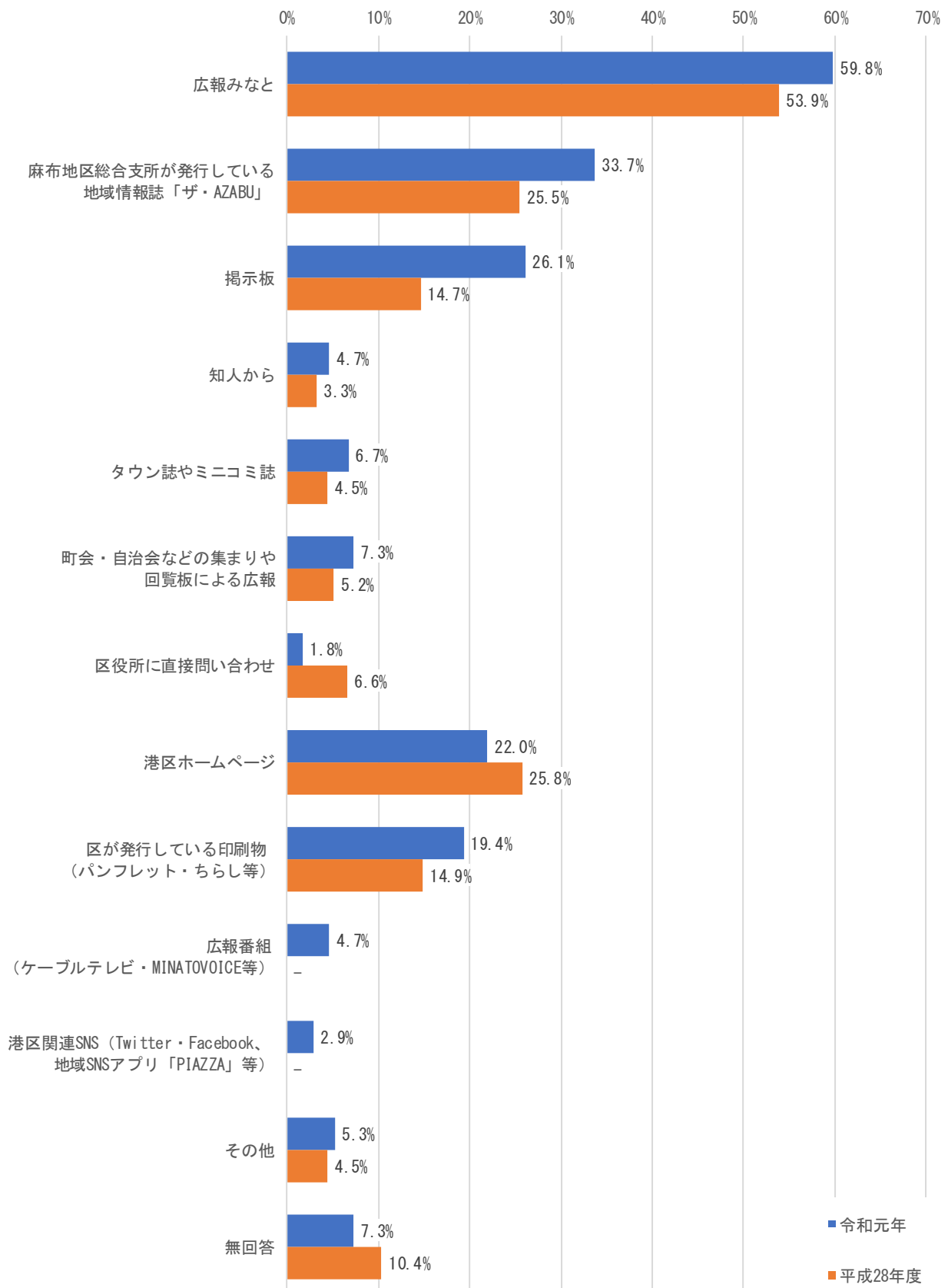
5) 麻布地区総合支所の情報発信について

【問 19】 区が発信する情報の入手方法

港区や麻布地区総合支所が発信している情報をどのように入手していますか。
(〇はいくつでも)

区が発信する情報の入手方法は、「広報みなと」が59.8%で最も多く、「麻布地区総合支所が発行している地域情報紙「ザ・AZABU」」が33.7%、「掲示板」が26.1%、「港区ホームページ」が22.0%となっています。

	項 目	件 数	構成比
1	広報みなと	204	59.8%
2	麻布地区総合支所が発行している地域情報紙「ザ・AZABU」	115	33.7%
3	掲示板	89	26.1%
4	知人から	16	4.7%
5	タウン誌やミニコミ誌	23	6.7%
6	町会・自治会などの集まりや回覧板による広報	25	7.3%
7	区役所に直接問合せ	6	1.8%
8	港区ホームページ	75	22.0%
9	区が発行している印刷物（パンフレット・ちらし等）	66	19.4%
10	広報番組（ケーブルテレビ・MINATOVOICE 等）	16	4.7%
11	港区関連 SNS（Twitter・Facebook、地域 SNS アプリ PIAZZA(ピアッツァ) 等）	10	2.9%
12	その他	18	5.3%
	（無回答）	25	7.3%
	合 計		-
	回答者数	341	-



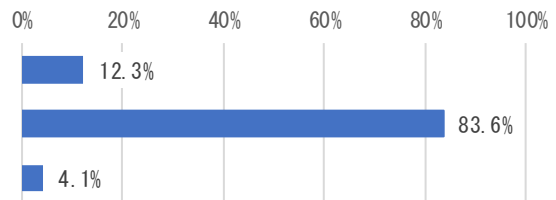
【問20】「PIAZZA」の認知度

現在、麻布地区総合支所では、地域SNSアプリ「PIAZZA（ピアッツァ）」で麻布地区を中心とした港区の情報を発信しています。

(<http://www.city.minato.tokyo.jp/azabukyoudou/piazza.html>) 地域SNSアプリ「PIAZZA（ピアッツァ）」をご存じでしたか。(○は1つ)

「PIAZZA」の認知度は、「知っている」が12.3%、「知らない」が83.6%となっています。

	項目	件数	構成比
1	知っている	42	12.3%
2	知らない	285	83.6%
	(無回答)	14	4.1%
	合計	341	100.0%



【問21】「PIAZZA」の利用状況

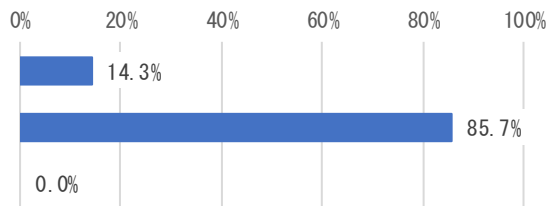
<問20で「1 知っている」と回答した方のみ>地域SNSアプリ「PIAZZA（ピアッツァ）」を利用していますか。(○は1つ)

「1 利用したことがある」と回答した方は、おおよその頻度を記入してください。

「PIAZZA」の利用状況は、「利用している」が14.3%、「利用していない」が85.7%となっています。

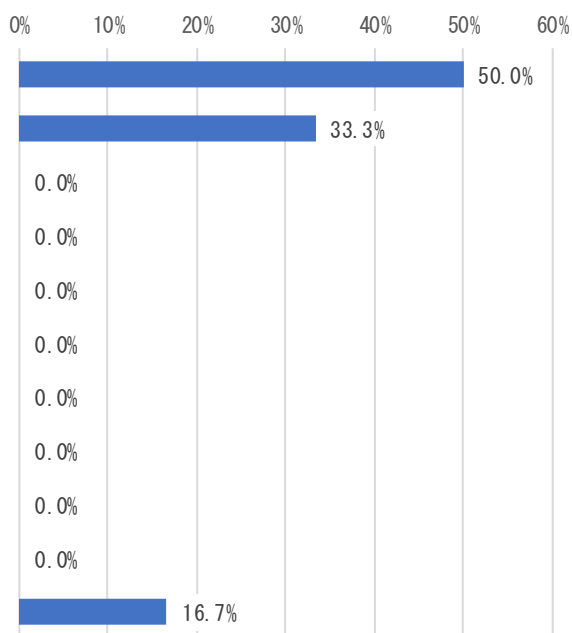
また、「利用している」と回答した方の一か月あたりの利用回数は、「1回」が50.0%、「2回」が33.3%となっています。

	項目	件数	構成比
1	利用している	6	14.3%
2	利用していない	36	85.7%
	(無回答)	0	0.0%
	合計	42	100.0%



《一か月あたりの利用回数》

	項目	件数	構成比
1	1回	3	50.0%
2	2回	2	33.3%
3	3回	0	0.0%
4	4回	0	0.0%
5	5回	0	0.0%
6	6回	0	0.0%
7	7回	0	0.0%
8	8回	0	0.0%
9	9回	0	0.0%
10	10回以上	0	0.0%
	(無回答)	1	16.7%
	合計	6	100.0%

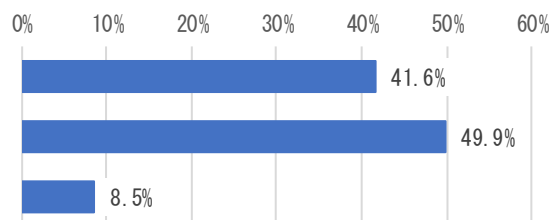


【問 22】「PIAZZA」の利用意向

＜すべての方への質問＞ 今後、地域SNSアプリ「PIAZZA（ピアッツァ）」を利用したいと思いますか。（〇は1つ）

「PIAZZA」の利用意向は、「利用したい」が41.6%、「利用しなくてよい」が49.9%となっています。

	項目	件数	構成比
1	利用したい	142	41.6%
2	利用しなくてよい	170	49.9%
	(無回答)	29	8.5%
	合計	341	100.0%

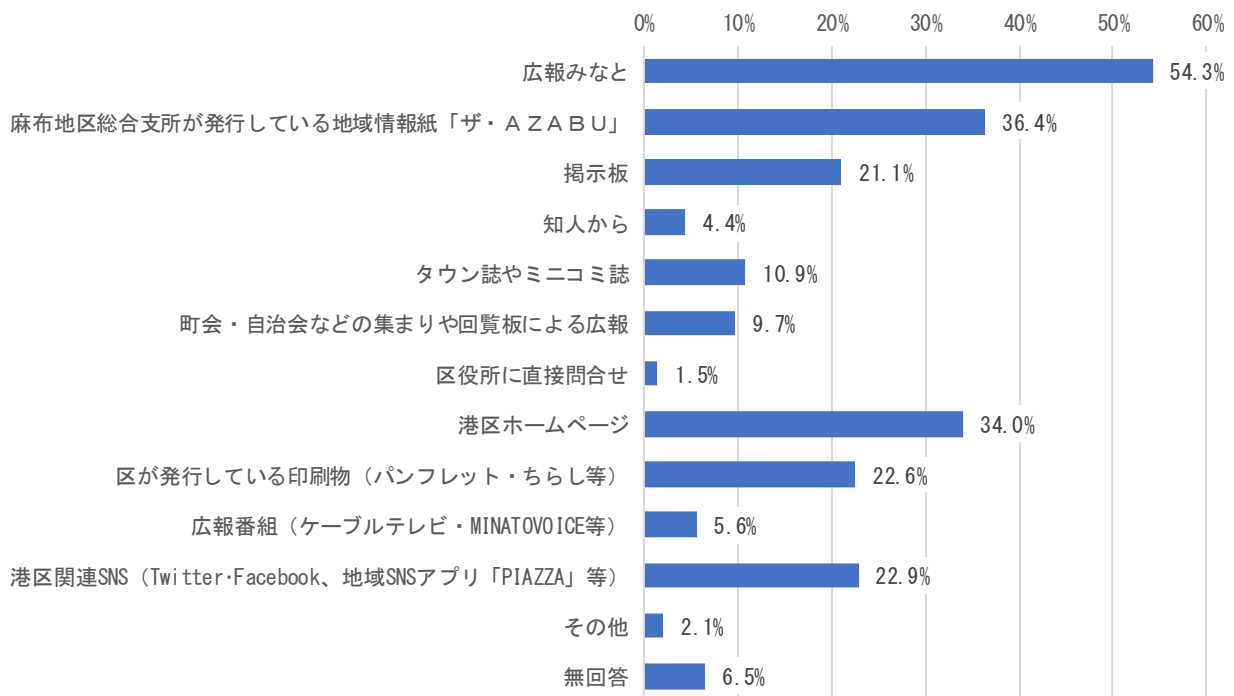


【問 23】 区が発信する情報の希望入手方法（複数回答）

今後、港区や麻布地区総合支所から発信される情報をどのような手段で入手できることを望みますか。（〇は3つ）

区が発信する情報の希望入手方法は、「広報みなと」が54.3%で最も多く、「麻布地区総合支所が発行している地域情報紙「ザ・AZABU」が36.4%、「港区ホームページ」が34.0%となっています。

	項目	件数	構成比
1	広報みなと	185	54.3%
2	麻布地区総合支所が発行している地域情報紙「ザ・AZABU」	124	36.4%
3	掲示板	72	21.1%
4	知人から	15	4.4%
5	タウン誌やミニコミ誌	37	10.9%
6	町会・自治会などの集まりや回覧板による広報	33	9.7%
7	区役所に直接問合せ	5	1.5%
8	港区ホームページ	116	34.0%
9	区が発行している印刷物（パンフレット・ちらし等）	77	22.6%
10	広報番組（ケーブルテレビ・MINATOVOICE等）	19	5.6%
11	港区関連SNS（Twitter・Facebook、地域SNSアプリ「PIAZZA(ピアツツア)」等）	78	22.9%
12	その他	7	2.1%
	（無回答）	22	6.5%
	合計		-
	回答者数	341	-



【自由記述】

最後に、地域のコミュニティの活性化や麻布地区総合支所の取組について、ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

自由記述では、「麻布地区と魅力と課題」であげられた課題や不安（「防犯・生活安全・環境美化」「防災・減災」「高齢者福祉」「子ども・子育て」）のほかに、「地域コミュニティ」「区の広報・情報発信」についての意見が多くあげられています。

全ての意見
療養中で何も協力できないのですが、麻布地区の取組に期待するばかりです。
商店の入れ替わりが早いので難しいかもしれませんが、ジャンルごとに分けた麻布十番の商店の案内があると有難いです。（すでにあっただけです） 「ザ・AZABU」はいつも楽しく拝見しています。 網代公園の前はいつも駐車車両が多く道が狭いので困っています。何かポールを設置していただくなど対策していただくと大変助かります。遊んでいるお子さんが公園から急に飛び出してきたりするので、駐車車両がいると小さい子が見えにくく危険だと思います。ご検討お願いします。
区役所で案内している地震対策の品物は大変助かっています。取りつけてくれるシルバーの人たちも親切にしてくれています。 マンションのゴミ集めのところに電気製品が目につくのが多くなっています。違法でしょう。管理組合に協力を一言。
安心して住んでいられることに感謝しています。 古川橋バス停にちいバスが通ることが願いです。
浅草から引っ越ししてきました。台東区に比べて平均所得は何倍もあるとは思いますが、外国人の多さからか、公園でのマナーが酷くて驚きました。 アメリカの会社にいたのでよくわかりますが日本を下に見ているので、日本そのものを大切にしようとか、日本人とコミュニケーションを取ろうという白人はほぼいない。文化も大事にしないので、公園も平気で汚す。そもそも役所の人間が英語ができないので何の対策もとれない。
地域コミュニティの有難さが分かったのは、子育てを通してでした。 子育てする人、子ども関連（赤ちゃん～）の取組が充実すると、より活性化できると思います。
高齢化に伴い、独居老人が増えている。 また、一方で働くママは、子どもと保育園や幼稚園を送迎し、忙しく暮らしている。 責任という観点からは難しいこともあるが、保育園と老人が集う「いきいきプラザ」を隣り合う所につくる、行き来ができるということを考えられないか。 若いママは子育てで目一杯でイライラしている、老人は多くの経験でゆったりとした気持ちで子どもと接することができる。 職員がいる場所で、老人と子どもと一緒に過ごせる時間があったら、双方にとって楽しく、良い教育の場になると思います。 価値観の多様な許容力の広い子どもに育ててほしいと思います。 また、老人も子どもを可愛がることで、幸せと自身の存在価値を取り戻すと考えます。
煩わしく感じる近所つきあいを望まず、だからこそ、この都心地区を選んで住まわれている方もいると思います。でも、余所者でも、地方の方のコミュニティにも近づき、知り合いをつくり暮らしたいと思う者もいます。マンションの目の前で、神社の祭りや、かかし祭りが行われていますが、余所者は混ぜてもらえないのだなど、毎年感じています。東麻布を好んで転居してきましたが、残念です。もっと自分からと思われるかもしれませんが、ふらりと立ち寄れるような居場所でもないとなかなかハードル高く感じます。「芝の家」のような取り組みを、麻布地区でも是非行って欲しいです。身近に場所さえあればやりたいと思っている知人もいます。が、皆さん場所の確保に苦労しています。公共施設に限らず、企業や社会福祉法人のスペースを少しだけ、常設もしくは、固定の曜日で使えるとよいなと思います。いきなり町会の活動ではなく、低い敷居の場への出入りから、地方の方と顔見知りになり、できることから担えるようになると良いです。

全ての意見
より良い街になることを期待しています
今年2人目が産まれるのですが、西麻布の近くにサポートセンターが無いので、西麻布の近くにもサポートセンターができるといいのになと思います。 西麻布からだどこのサポートセンターも遠いので
高齢者や小児対象のイベントが目立つが、もっと壮年世代が参加できる行事も考えてほしい。
65歳にならないと包括支援センターは利用対象にならないが、それ以外の年齢でも単身世帯への何らかのケアをしてほしい 仙台坂にガードレールもっと設置してください。車がすぐそばを通るので歩いていると怖いです。万が一車が最近の事故の様に暴走してきたらと思うと、ガードレールがあれば少しはリスクが緩和されます テニスコート（有栖川宮記念公園）の横の白線もアパの住居のところ、車は白線ギリギリまで寄せてくるので怖いです。
六本木は子育て、治安、実はとてもいいとは思いますが。 ただ朝（平日）土日に交差点あたりに用事があるとどうしてもゴミ、汚物が気になり残念です きれい（掃除が行き届いている状況）は日本の代表的な都市部としてとても重要だと思います。 住みやすい街であること、地域の活性化。 何世代も住み続ける魅力がある街であることもぜひ発信いただきたいです。
子どもと参加できるイベントがたくさんあるとありがたいです。
地域の活動は、将来街を豊かに、そこに居住する人が安心して過ごせる為に必要不可欠。しかし、働き世代は、なかなか活動に参加できない。60歳以上といった一定の世代が中心になると思う。ゆくゆく、60代になり、世代交代をしていく時に、人材を残す為には、この麻布地区に長く住み続けたい、終の住処と思える環境づくりが最重要だと考えます。 賃貸とかで、一時的に居住している人、外国人の在留など人のめぐりは、激しいかもしれませんが、この地区に安心して居住できる、安全な環境作りだと思います。
再開発の急速な推進は交通の混雑、地域コミュニティの劣化、住環境の悪化を生むのではないかと
WeWorkのようなBusiness目的のコミュニティがほしいです
あまり深く考えておらず申し訳ないのですが、やはり、スポーツと音楽は国境を超えたいと思います。もし、自治体の皆さんが麻布地区人を結びつけるコミュニティやイベント作りに悩まれているのでしたら、スポーツと音楽を媒介にしてなにか立ち上げるのが特に効果的だと思います。 麻布地区は特殊な地域だとは思いますが、学生も多いですし、できることは必ずあると思います。 追記）そういえば、十番商店街の綱代公園の隣にジャスパーのような小さなコンサートホールのようなものがあることに最近気づきました。 外からしか見ていませんが、なかなかほっこりする様子でした
新しくヒルズができるようです。 ロアビルを中心に、六本木が、治安が悪いことは実感していたので、良い方向になってくれることを願います。 子ども、孫は交通手段を夜は六本木駅を避けて一駅先で下車させていました。 森ビルに頼らまいで、行政は何かできなかつたのでしょうか。 「みんなでまちをよくする」フワフワと空中を漂う実態のない言葉に感じています。 ポイントを定めて、夜の六本木を安全に何をしてくれるのか、ぜひ宜しく願い致します。
ロビーに立つ人（案内の人）が多いので、人件費削減に努めてほしい（機械化等） 住民からの問い合わせ、依頼に対して、対応結果を報告してほしい。
本当に住みやすい、住みたい街づくりを次の世代に繋げてほしいです どんなに都心でも、自然の恵みを受けられます。 この言葉は昨年11月2日旅立った妻のものです。
コミュニティの活性化と言っても、その時に応じてほしい情報も違って来る。

全ての意見
<p>子供が小さい頃は、近所のママ友だったり、年をとれば学校や習い事など、ですので、港区 HP も欲しい情報を探すのにわかりづらいので、区民が欲しい情報として、もっと簡単に探せるようなサイトにしてほしい。</p> <p>麻布地区が何をやっているのかよくわからないので、学校や保育園や企業を巻き込んで、もっと PR してくれないとわからない。</p> <p>区で何をしたいのか、何の情報が欲しいのか分かりづらいアンケートだと思います。これは意味がないと思いました。</p>
<p>先日、地域のコミュニティの活動の方が家を訪ねてきたかと思い出してみれば、宗教の勧誘だった。この時。断るのに時間を取り大変な思いをしたので、家を訪れるような活動をもしなさいているのならやめたほうが良いと思います。</p>
<p>日本で空き家問題が顕在化していますが、麻布地区も同様でして、土地活用の都市部条例が求められ、法制定を議会でも検討願いたい。</p>
<p>このようなアンケートは WEB でやりましょう</p>
<p>担当者による何でも相談会を度々開いてほしい。 どんなことでも相談できる場を開けてほしい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・港区の新しい歴史博物館はなかなかいいですね “写された港区”も2冊買いました ・外国人の子どもたちへの支援が大事になってくるように思います。 <p>なかなか国際クラスだけでの対応は難しいかなと</p>
<p>いつも住みやすいコミュニティづくりを、ありがとうございます。 2月に転入してきたのですが、とても住みやすいと感じています。 私にも何かできることがあれば、お力になりたいです。 麻布十番での生活、とても満足しています。 ただ、田舎出身なこともあり、もっと地域のつながりがあれば、子育てや介護など、協力し合えるのではと思います。そんな社会だと、もっと安心できる人が増えそうです。 私の海外経験や、今の仕事（子育てに関わるお仕事や健康教育事業をしています）が役に立ちそうなことがあれば嬉しいです。</p>
<p>色々なスクールを開いてほしい（気軽に参加できるようなもの）音楽のイベント等</p>
<p>知的障害でも分かりません。 このアンケートおかないでくれますか</p>
<p>路上歩きタバコを見回る人を見かけるが、目立つので、路上歩きタバコをしている人はそのパトロールの人を見かけるとサッと手元を下に下げ、見えないようにしている所を何度か見かけたことがある。</p> <p>六本木交差点付近は人も多く、子どもも多く通るところなので、特にあの付近は歩きタバコをされるととても危険である。覆面のような形でしっかり見回ってほしいと思う。</p> <p>六本木交差点～ドンキホーテにかけての歩道を朝通ると、とてつもない量のゴミが捨てられている。日中、ボランティアの方でしょうか、一つ一つ拾っていただいて本当にありがたいと思うが、それ以前に「捨てる」行為を取り締まりしてほしい。あそこの道は最も治安も心配な通りである。</p>
<p>絶対坂は夜暗くて人通りが少ないので防犯カメラを取り付けてほしい</p>
<p>区などから、読むのに大変な（時間のかかる）余計な印刷物をただ詰め込めとばかり入っている。手間も大変</p> <p>受け取ったものも大変（時間も）すべて捨てるがやめてほしい。捨てる手間もかかる。</p> <p>必要なもの以外は入れ込まない。</p> <p>区役所の方々へ 困っていますので記しました。</p>
<p>麻布が更なる素敵な地区になることを願います。 麻布の為にご尽力頂きましてありがとうございます。</p>

全ての意見
<p>活性化の為に活動されている方は、ほんの一部の活動で、その他多勢は活動すらわからない状態です。(自分から積極的に探して入れれば良いのかもかもしれませんが)</p>
<p>「PIAZZA」のQRコードがあればよかったのに(長いアドレスを入力するのは面倒)</p>
<p>麻布十番祭りのように、楽しいイベント(子どもも大人も楽しめる)をもっとやってほしいです。</p>
<p>特に仙台坂の電柱が歩行の障害になるケースがあり、ベビーカーの歩行に危険を感じる 公園の遊具が古い 麻布十番商店街の急速な再開発により、馴染みのお店がどんどん閉店に追い込まれている。 これにより、六本木や中目黒のようなありきたりな街にならないよう商店街のブランド化を進めてほしい。</p>
<p>趣味(料理、音楽)や習い事(英会話)などをコミュニティとして取り組んでほしい。 互いにWin-Winなシチュエーションにならないければ、地域のコミュニティは活性化していかない。 特に子ども達が学べる(役に立つ)内容が良いと思います。 例えば子ども達が外国語を学びながら、街の掃除や安全を学ぶ等</p>
<p>外国人との交流やイベントの機会を増やしてほしい。 忙しい単身者が多く住む街でもあるので、そこをどう組み込ませるかも課題となっていくと思う。 お年寄りが住みやすい地域にしてほしい。</p>
<p>私の住んでいる飯倉片町の近辺、特にバス停の場所は、タバコの吸い殻が所々にゴミが落ち、朝通るごとに嫌な気分になります。ペットボトル、空き缶が所々に落ちています。何とか考えてください。</p>
<p>子育て世代への支援をより強力に行ってほしい。 とくに、共働き世代は忙しい中子育てを行っており、余裕がなく、地域の活動に参加しづらい為、子どもの世話を含めた地域交流があるとよい。</p>
<p>国際交流に興味があります。せっかく各国の大使館がたくさんあるので地域住民と交流できる機会などがあると嬉しいです。 自分も含めて今後どんどん高齢な単身者が増えると思うので、そういった人たちが安心して暮らせるようなサービスが増えていくことに期待しています。</p>
<p>電線の地中化が進むと嬉しいです。</p>
<p>麻布地区版計画書なるものが良く判りません。 また、麻布地区総合支所が独自に取り組む事業の内容を見ると、色々と活動されていますが、この活動の輪にはどうやって入るのか。 情報を沢山出して貰うと有難いと思います。 これからの活動計画の年間予定表は作成、配布はされていますか。</p>
<p>地域のコミュニティの活性化や麻布地区総合支所の取組をアピールしてほしいと思います。区報で知ること、広尾駅(メトロ)の広報掲示板でわかりますが、港区TVもありますが、他にどのような方法で知ることができるのか知りたいです。特に、単身家庭は知る術は少ないように思います。</p>
<p>2日ぐらいの候補日を出して、近隣の方々と顔を合わせ会話をする機会をつくってほしい。挨拶を交わすだけでなく、どんな状況にいるのか、どんな方々が住んでいるのか少しでも知ること、会話をしておくことで、防犯、安全、助け合いに繋がると思います。 みこころ幼稚園の目の前に住んでおりますが、最近では遠方から通う園児も多いためか、お母様方も子ども達も挨拶がありません。先生方は幼稚園の周りの掃除など、お手伝いしてくださいますが、雪の降った時など、私たちは雪かきをして、子ども達の安全にも気を配っております。子どもの声がうるさいとは思いませんが、(自分の子どもも通っておりますので)通園者の方々には近隣への挨拶ぐらひは気持ちよく交わしたいと思います。ご助言いただけたら嬉しいです。</p>
<p>区で運営する老人ホームやリハビリステーション等、あると嬉しいです。 子どもを短時間でも預けられるようなサービス 支所内、或いは区内の空きスペースを使ったフリーマーケットで、ゴミを減らす。</p>

全ての意見
こども食堂の増設
新聞購読を休止したら「広報みなと」を読まなくなりました。 「ザ・AZABU」の宅配が可能なら広報の宅配も可能なのでは 調布市にセカンドハウスを所有していますが、市の広報は宅配されています。
港区麻布と渋谷区広尾は近接し境界も入り組んでいる。実態は「麻布、広尾」と一体としてとらえられることが多いのに、生活面でも一体化しているのに、行政面で別れてしまうのはどうにか出来ないのかと思うことがある。
居住の六本木七丁目以外、麻布地区の広い地域のあれこれは独居高齢者にはわからないことばかりで、アンケートにお答えできることはありません。
高齢者の居場所作りに働く場所の提供をしてほしい。 週に2～3日短時間 人とひとが会えばコミュニティの活性化に繋がると思います。 単に体操教室だけだとなかなか参加できない方が多いと思います。
いつもがんばってくれてありがとうございます。
保育園の数を充実させてください。 保育園と地域が触れ合うイベントがあると良いと思います。 「あっぴい」を増やしてください。「あっぴい赤坂」の目の前にある老人用施設と「あっぴい赤坂」とが、交流できるといいと思います。 自転車が歩道をスピードを出して走っていることが多々あり危険です。禁止させてください。 自転車の不法駐輪が多いです。(特に六本木一丁目駅前) 対策をお願いしたいです。例えば、花壇を一部駐輪場にしてしまうのも一つの方法と考えます。
十番祭りの混雑緩和
どんなことでも、誰かが一生懸命取り組めば必ず成果があると思う。 港区民以外の人にも、「自分たちの街」と思い、大切にしてもらえると嬉しい。 六本木は「遊び騒ぐ」場所かもしれないが、もう少し愛情を持ってくれたら、と思う。
10数年前に転入してきた頃を思い返すと、麻布地区は住民参加や意見の場が増え、ファミリー層、高齢者にとってもいい環境だと思っています。 地区の広報なども面白く、よく目にすることができました。 まもなく港区の別地区へ転出しますが、魅力がある麻布地区をこれからも応援してまいります。
特にありません。
「ザ・AZABU」は毎号楽しみに読んでいます。多様な視点から麻布を紹介・分析していることは評価できる。
意見以前に、貴取組について知る機会がありません。折角、良い取組をされようとされているのに、残念です。このアンケート自体が、貴取組についての良い宣伝媒体になったと思います。頑張ってください。期待しています。
「再開発」に名を借りた根こそぎの街区更新は誤りです。 私は、学生時代に港区の街づくりに関する冊子※の原稿をたくさん書きました。港区の仕事に、コンサルタントのアルバイトで関わったのです。もう、30年以上も前のことです。私は、6歳で市兵衛町一丁目に転入し、18歳で転出、41歳で今の居所に戻ってきました。幸い、幼馴染も何人も戻ってきていて、楽しい交友が続いています。 今、我善坊の「破壊」を間近に見て、恐ろしいものを感じています。足かけ30年間、ゴーストタウンを作り出しておいての「破壊」…再開発という術語が聞いてあきれます。旧友たちも数多く暮らした我善坊は、どうなったのですか。都心だから仕方ない、地価が高い高度利用…それだけで済まされるのですか。 私は、人口減少が続くことになった日本の社会で、規模を問わず、都市住民の日常は非常に大事だと思っています。麻布でなくても、港区でなくても、東京都でなくても、巨大なハンマーのような

全ての意見
<p>「再開発」の力に抗する血の通った人々の心と声が、何よりも大切だと思っています。行政の場にある皆様に、是非少しずつ力をいただきたいものです。 ※首都圏総合計画研究所編『まちの顔まちの心～まちづくりみなと～』（1984）、同時代者制作、東京都港区企画部企画課発行、191ps</p>
<p>我が家は配達する新聞をとっていませんので「広報みなと」は手に入れることができませんでした。選挙広報もなく困ったので区役所へたずねましたら、それらだけを配達してもらえることが分かりました。ネットにより情報は得られる時代なので、新聞をとっていない世帯も多いのではないのでしょうか。“広報”もネットで読めば良いのでしょうかが定期的に配布されるからこそ読む機会があります。個別に申し込めることを、新聞をとっていない区民にどうやって知らせることができるのでしょうか。新聞を購読していない間に港区の人口が大変に増加したことを知りました。こんな楽しみもあります。</p>
<p>麻布は企業や店舗が多いので、住民の暮らしと連携できれば地域の輪が広がるのではないのでしょうか。かつては麻布にも様々な小売店が立ち並び、近隣住民と日常的に付き合いながら、これらの店主の方々が、町内会を率いて、住民をまとめてくれていました。今の麻布で同じことはできないかもしれませんが、麻布にある企業で働く人たちにも地域のことを考えていただいて、人間同士の関係が深められればと期待しています。</p>
<p>個人的なことで申し訳ないのですが、自分は喫煙者なので、気軽に喫煙できる場を増やしてもらいたいと思っています。</p>
<p>隣接校選択 OK。私立やインター校の充実もあり、近所の子どもたちの交流の場があるといいと思います。（学童クラブ以外） 通学路の美化、安全が一番望みます。</p>
<p>主婦感覚から見て、あまりにも紙、プラスチックの量が多く、なるべくゴミを減らすことを心掛ける。 地域の体操教室や、町内会のイベントに参加して、コミュニケーションをとる 防災に常に注意をして、できる範囲準備をしてる</p>
<p>日本の中で大きな災害による地域（住民）の協調性をよく聞きますが、何かあつての協力より普段の生活から、地域の意志の交流がなければと考えています。区役所の働きがすべてのカギです。区長を筆頭に先見の計画をつくり、具体的なプランを立案しなければ、区民の高齢化に並行して有事の際、希望ある対応がとれないと考えます。区民の年長の方による経験豊かな知識を多く吸収して、識別してアイデアと非常時対策を早急に作成すること。前例の東日本大震災でも港区（麻布）の中を帰宅難民が歩行して、コンビニエンスストアでの商品不足、トイレの確保等の実際問題が発生した件、地域ごとに港区役所は情報収集が行われなかったのでは。役所仕事の言われないと行動しない、言われても行動しない港区役所の悪いイメージは恥の伝統になっています。 私たちが住む麻布でも西麻布エリアは港区の中でも役所の関連施設より、外された地域になっているのが現状です。区役所に行くにも遠く、田町エリアに集中して、役所施設、スポーツセンター等集中していて、西麻布エリアからは遠く利用しづらいバランスになっている等、港区役所は調査をしていないのが実際です。納税しても何のプラスにならない住民の考えを理解して、平等性を明確にしてほしいです。この意見も述べるのみで期待をしてはいけませんよ。区議の方も仕事の内容や実績にも言動の不一致が多々あり、何をするための選挙、何のため仕事、区民も不満を持っています。 票を多く集めた議員の人が町会費を当選するまで納めて（払って）いなかった事実、困る問題です。スポーツセンターが第一月曜日休館を固定しているのも改善すべき件です。</p>
<p>「ザ・AZABU」はよくできている広報誌だと思います。より充実した編集を期待します。</p>
<p>このアンケート用紙はカラー印刷にする必要はないと思います。 住民税を是非有効にご活用下さい。</p>
<p>同封の記事を参考にして今後共区内の緑地確保に邁進されたい。 区内に長らく在住して多額の税金（サラリーマンとして）を支払い、また多額の社会保険料を納入</p>

全ての意見

して区の財政に貢献してきました。
現在のところ何の見返りも受けておりません。私どもが生存中に何らかの形で便宜を受けたいと願っております。
子どもの少ない区ですし、このままですと区の財政を単に太らせるだけと、それでは公正を欠くと案じております。PTAに多額の補助金をふるまっておられるとも聞いております。
再開発地区内に International School の開設は必要ありません。日本国内の一区として日本人子弟の日本人としての教育に力を注がれたい。
再開発地区において事業を展開する各事業主に区内の緑地確保及びに大樹確保をしっかりと行政指導されることを強く希望します。
以上、よろしく願いいたします。

他の地域では支所や「いきいきプラザ」ではオープンカフェが常設されている所が多い。麻布地区では少ないように思える。
そればかりか「飲食禁止」が多くて不便に感じる。気軽にみんなでお茶しながら情報交換できるスペースを設けていただければ、ありがたいです。

麻布地区に住んでやっぱり良いなと思うことばかりなので、それ以上、more and more を目指してほしい。滞って変化しないのは最も麻布らしくないと思うので、常にどこよりも自治が高く進化していて欲しいです。
歴史的、文化的なものは残し、保存も力を入れて。
中国、韓国、それに宗教法人などがお金を払わず、地域にも何も貢献せず私利私欲、営利を追求しているのに、なにも咎める法やルールがないのは、せっかくだいい資源を食われっぱなしにされても何もできないで見ているみたいです。
麻布十番にパチンコとかいらないうです。
出ていってもらうことは難しいので、審査や土地入手の際のしっかりした手続きなどしてほしいです。
犯罪につながる変な人に麻布に目を付けられて歩いてもらいたくないのが本音です。

シェアハウスの下で営業しておりますが、ゴミの分別がされていなくて、いつも大変です。収集の方が回収してくださいますが、分別されていない時はシールを貼っていただければ有難いです。
外人の方が多いので話が伝わらないので

情報の入手方法を現在なら Facebook でも積極的に行ってほしい。新聞見ない
大人でも参加できる（大人 or 単身）イベントがあるといいな
地域密着感と発信は「白金タイムズ」が上手なので、それを手本に麻布地区版があると嬉しい（Facebook 上）
サークル的な活動を平日夜か朝か、休日に実施してくれるといい
スポーツ施設が近くにほしい。赤坂へ行っているがやや遠い
木村小学校のプール公開の曜日を増やしてほしい
平日は働いているため、働く女性のコミュニティ活動が平日夜にあるといい
子どもがいない為、地域の子もたちとの交流の場を持てると嬉しい。
ボランティアをする場所もあるといい
グリーンフェスやフリーマーケット in 有栖川宮記念公園があるといいな
フリー自転車が光林寺にあるといい
路上喫煙者が喫煙し辛い環境をつくってほしい。歩きタバコをしている人が多い。通勤者や訪問者？
ちいバス、光林寺～表参道のルートもあるといいな
みんなで星をみようイベントなどもいいな
近所と交流できるようにしたいと思います。そのきっかけになるイベント etc がある場合参加したい

本年1月に転居したばかりですので、具体的質問への回答は記述していません。

防災連携プロジェクトに期待しています。
基本的に麻布地区は新しい方や、横のつながりを持つ人とそうでない人の差が大きいと思います。

全ての意見
<p>災害が起きた時に主体性をもって動けるかは、地域での避難訓練が必要ですが、現実的に想定できる訓練内容を深められるかだと思います。</p> <p>防災連携プロジェクトは素晴らしい企画だと思います。</p> <p>認知を上げ、アプリとかもし立ち上げられれば、ニュース機能で情報を発信したり、やることリストなど発信できれば、日頃から心がけられるかもしれません。普段の生活ではなかなか意識できないので、LINE や Instagram、Twitter などの SNS でアカウント登録が一番身近になるかもしれません。</p>
<p>税金を効果的に使う、あるいは、使わないことを真剣に考えてほしい。</p> <p>老後の生活が大変です。税金を（国民健康保険や介護保険は関係ないかもしれませんが）収入の多い人と少ない人を考慮して決めてほしいです。</p> <p>年金から税金各保険料を引くと、個人年金を足しても生活が成り立たない状況です。</p>
<p>今は仕事中心の為、時間があまりありませんが、年をとるにつれ、地域との交流がもてると単身者にとってありがたいです。</p> <p>皆様の活動を応援しております。</p>
<p>高齢者向けのイベントはよく目にしますが、私たち世代や子供向けのイベントも、もっと企画してもらいたいです。（手芸教室、料理教室など）</p>
<p>今度、立ち寄りカフェに行ってみます。</p>
<p>文化的行事、サロン、サークルの一層の発展を期待している。</p> <p>個人的立場からの提案として、数学に関して区民が知り親しむ機会の開設を希望している。生活の中の数学原理（例えば、パラボラアンテナと放射線、ローンの仕組み等）、パズル、ゲームの仕組みとしての数学、数学の歴史、特に日本、江戸時代の文化としての数学、和算についてなどには学校教育で学ぶ機会が設けられていることが少ない。文化としての数学を学ぶことを通し、教養を深め、豊かな生活を営むことができる区民のための地域行政を期待している。</p> <p>以上、</p> <p>一般区民に文化としての数学を知っていただけると嬉しい</p> <p>個人的経験立場から偏った提言させていただきました失礼をお許してください。長い目で、検討いただけますれば幸甚</p>
<p>1. 地域コミュニティの活性化について</p> <p>当地域に居住して十数年になりますが、両隣と階下の三世帯しか顔を知らず、交流も顔を合わせた時に挨拶する程度です。以前の地域では子育ての時期でもあり、学校関連の知人が相当数できて深く交流し、連鎖的に近所の知り合いも増加し、何かと連帯し協力し合って地域活動をしてきました。学校は副次的に保護者間の交流が発生し、自然な交流の育成に適してはいますが、一方活性化の場として地域住民全体に波及させることには問題もあり、教職員の負担も激増するため、好ましくなく存じます。</p> <p>①町会・自治会への参画：マンションは管理組合で町会・自治会へ加入し（管理人か組合理事長）が参加する形態をとっていますが、賃貸・区分所有に関係なく、地域情報が居住者に伝達されることは無いかと存じます。賃貸と区分所有合わせ、港区で約 40 年マンション生活をしていますが、この間、地域情報の伝達があったことは皆無です。故に、ほぼどこのマンションも同様なのではないかと推察します。地域のお祭り等も積極的に情報をとりにいかない限り、子どもも大人も参加機会はありません。従って、マンション住民の地域意識が涵養されることは無く、防災意識等の高揚も難しいかと存じます。町会・自治会への参加は、代表制を止めて居住者全員参画とすることが望ましいと考えられます。</p> <p>②神社のお祭り等を活用して住民交流をする：神社は地域文化であり、古来から住民交流の場でもありました。自然な交流を育成するには、神社のお祭りを活用する方法もあるかと存じます。近年は若い世代を中心に神社ブームが彷彿しており、次なる交流への礎として活用可能かと考えられます。また、様々な神社のお祭りでは外国人（特に白人系の方）の参画が多数見られ、異文化交流のステップともなろうかと思われれます。転入者を中心に新規運営スタッフを公募し、地域活動へ結び付けていくことが可能かと考えられます。</p> <p>2. 支所のお取り組みについて</p>

全ての意見

支所で何を取り組んでいるのか、その一部を今回初めて知りました。お取り組みの素晴らしい成果と増々のご発展をお祈り申し上げます。また、「ザ・AZABU」は、内容の充実した地域情報誌であり、毎回楽しく拝読させて頂いております。ご尽力感謝申し上げます。

「安全安心プロジェクト…」を麻布地区独自で取り組むことに対する疑問活動を効果ある事項とするには、第一線への権限付与と違反者への罰則を設定する必要があると考える。
また、ワンルームマンション、低価格の集合住居、等の増加で順法精神の低い住民が増加しているため、「六本木地区」のみの課題に限定せず、区全体のプロジェクトテーマとすることが望ましいと考えます。

様々な取り組みを積極的に展開することには賛成ですが、個別に実施内容を検証すると、詳細があいまいになっていたり、中途半端な運営になっていて、参加しても結局はこちらが振り回されて終わることが多いです。

また、先日六本木けやき通りの周辺で花壇づくりをされているところを偶然通りかかって拝見したのですが、ようやく満開となって美しく咲いていた花（鮮やかなペチュニア等）を業者の方が一斉に廃棄し、次々と相手整えられた土の上に、参加者の方々が新しい苗をただ植えているという悲しい光景を目にしました。

“施策を計画通りに実施する”ことに固執する結果。生き物を粗末にしたり、無駄なコストをかけることは避けるべきだと思います。

知らないことが沢山ありました。

このアンケートで様々なことを身近な地域で行われていることを知りました。

麻布地区総合支所が取り組んでいることをもっと知るチャンスが欲しいと思いました。

自由な時間がもっとできたら、参加したいと思いました。

治安をよくしてください（特に夜間）

高齢者・障害者、子ども全員の地域参加しやすいものがあると良い。

「広報みなと」は駅で手に入りますが、他のタウン誌等、どこにあるのかさえ分かりません。転入手続きの時などに、麻布地区のパンフレットやチラシ等渡すことをお勧めします。自分では見なくても、家族が「どういうところに住んでいるか」を知る上でも必要なのではないのでしょうか。

麻布地区総合支所で可能なこと、可能でないことの境界が分かりにくいので、どこに要請すれば検討いただけるか、ウェブなどで周知していただきたいです。

港区基本計画・麻布地区版計画書

麻布地区の取組に関するアンケート調査

ご協力をお願い

麻布地区の皆様には、日頃から港区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

港区麻布地区総合支所は、今年度、令和3（2021）年度からの次期「港区基本計画・麻布地区版計画書（以下、「麻布地区版計画書」といいます。）」の策定に向け、取組を進めております。その一つとして、このたび、麻布地区にお住まいの方を対象としたアンケート調査を実施します。

この調査は、麻布地区の取組について、広くご意見やご要望をお伺いし、麻布地区版計画書策定の際の基礎資料として活用させていただくために実施するものです。

調査の実施にあたっては、令和元年6月1日現在、麻布地区に住民登録をされている満18歳以上の方の中から1,500人を無作為に選び、調査票をお送りさせていただきました。

調査は無記名で行い、お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理しますので、個々のご回答やプライバシーに関わる内容が公表されることは、一切ありません。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年5月

港区麻布地区総合支所

【調査票のご記入にあたってのお願い】

- 調査のご回答は、封筒の宛名のご本人がご回答いただきますようお願いいたします。
※ご本人が記入できない場合は、お手数ですが、ご家族の方などが代理でご記入ください。
- ご回答には、濃いえんぴつか、黒又は青のボールペン・万年筆をお使いください。
- ご回答は、選択肢の中から、あてはまるものを選び、番号に○印をつけてください。
なお、「その他（ ）」を選ばれた場合は、（ ）内にその内容を具体的に記入ください。

【調査票の返送方法】

- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、
令和元年6月30日(日)までに、郵便ポストへご投函ください。
(切手を貼らずにお出しください。お名前を記入する必要はありません。)

この調査の内容や回答方法、その他ご不明な点についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

《お問合せ先》

港区麻布地区総合支所 協働推進課 地区政策担当（担当：板橋・遠藤・上村）
〒106-8515 港区六本木五丁目16番45号 電話 03-5114-8812（直通）

「港区基本計画・麻布地区版計画書」とは

港区基本計画は、区政のあらゆる分野で計画的に行財政運営を推進する際の指針となる最上位計画で、全区的な計画である「分野別計画」と、5地区の総合支所が策定した「地区版計画書」で構成されています。

地区版計画書の1つである麻布地区版計画書は、あらゆる主体と協働してまちづくりを進めていくための基本的な方向性を示すことを目的として、港区麻布地区総合支所が策定しています。

麻布地区内の課題を地域で解決し、地域の魅力をより高めるため、区民参画組織などからの提言を踏まえ、複数年間の計画を立案した、独自に取り組む事業（地域事業）を中心とする計画書です。

1 ご自身について

問1 あなたの性別をお答えください。(ご回答は任意です。)

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問2 あなたの年齢をお答えください。(○は1つ)

- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| 1 10歳代 | 2 20歳代 | 3 30歳代 | 4 40歳代 |
| 5 50歳代 | 6 60歳代 | 7 70歳代 | 8 80歳以上 |

問3 あなたの国籍をお答えください。(ご回答は任意です。)

- | | |
|------|--------------|
| 1 日本 | 2 日本以外(国名:) |
|------|--------------|

問4 ご職業についてお答えください。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 自営業主・家族従業 | 2 会社員・団体職員・公務員 |
| 3 アルバイト・パートタイマー | 4 家事専業 |
| 5 学生 | 6 無職 |
| 7 その他() | |

問5 現在お住まいの地域をお答えください。(○は1つ)

- | | |
|---------|---------|
| 1 麻布狸穴町 | 2 麻布永坂町 |
| 3 南麻布 | 4 元麻布 |
| 5 西麻布 | 6 六本木 |
| 7 麻布台 | 8 麻布十番 |
| 9 東麻布 | |

問6 家族構成についてお答えください。(○は1つ)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1 単身世帯 | 2 夫婦のみの世帯 |
| 3 2世代(親と子)の世帯 | 4 3世代(親と子、孫)の世帯 |
| 5 その他() | |

問7 現在のお住まいについてお答えください。(○は1つ)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1 持家(一戸建) | 2 持家(マンション) |
| 3 借家(一戸建) | 4 民間の賃貸マンション・アパート |
| 5 都営住宅・区営住宅・区立住宅 | 6 UR(旧公団)・公社の賃貸住宅 |
| 7 社宅・公務員宿舎 | 8 寮・寄宿舎・住み込み・間借り |
| 9 その他() | |

問8 麻布地区での居住年数についてお答えください。(○は1つ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 1年未満 | 2 1年以上3年未満 |
| 3 3年以上5年未満 | 4 5年以上10年未満 |
| 5 10年以上20年未満 | 6 20年以上30年未満 |
| 7 30年以上 | |

2 麻布地区版計画書及び区民参画組織について

問9 麻布地区総合支所では、麻布地区版計画書を策定しています。この計画をご存じですか。(〇は1つ)

1 知っている 2 知らない

問10 麻布地区版計画書を策定する際、区民、在勤者、在学者で構成された区民参画組織が、区に対して提言を行っています。このような取組(区民参画組織)をご存じですか。(〇は1つ)

1 知っている 2 知らない

3 麻布地区で独自に取り組む事業(地域事業)について

※地域事業については、別紙「麻布地区総合支所が独自に取り組む事業(地域事業)」をご参照ください。

問11 現在、麻布地区総合支所では、麻布地区版計画書に基づき、地域の課題を地域で解決し、地域の魅力をより高めていくために、次のような9つの独自に取り組む事業(地域事業)を実施しています。それぞれの事業の「認知度」と「期待度」についてお答えください。(〇はそれぞれ1つずつ)

麻布地区で独自に取り組む事業(地域事業)	認知度	期待度		
	事業をご存知ですか	期待できる	どちらともいえない	期待できない
※記入例：右の回答例を参考に次の9事業の認知度と期待度について、1つずつ〇をつけてください。	はい	1	2	3
	いいえ			
①六本木安全安心プロジェクト ～ルール違反ゼロの六本木へ～(防犯・生活安全)	はい	1	2	3
	いいえ			
②「地域と事業所」防災連携プロジェクト ～更なる共助体制の構築をめざして～(防災)	はい	1	2	3
	いいえ			
③みんなでエコットプロジェクト (環境・エコ)	はい	1	2	3
	いいえ			
④みんなでまちをよくする「ミナヨク」 (コミュニティ)	はい	1	2	3
	いいえ			
⑤AZABU WORLD FESTA (多文化交流・コミュニティ)	はい	1	2	3
	いいえ			
⑥麻布未来写真館 ～次世代へつなぐ麻布の記憶～(歴史・文化)	はい	1	2	3
	いいえ			
⑦地方交流事業 (コミュニティ)	はい	1	2	3
	いいえ			
⑧地域サロン ～ちょこつと立ち寄りカフェ～(高齢者支援)	はい	1	2	3
	いいえ			
⑨麻布の魅力探訪事業 ～あざぶ達人ラボ～(生涯学習・歴史・文化)	はい	1	2	3
	いいえ			

問 12 あなたが考える麻布地区の魅力や資源（場所、人物、企業、団体等）は何ですか。また、あなたが考える麻布地区の課題は何ですか。ご自由にお答えください。

【地域の魅力や資源】

【地域の課題】

問 13 麻布地区の課題等を解決し、地域の魅力をより高めていくために、今後どのような取組が必要だと考えますか。効果が高いと考えられるものに3つまで○をつけてください。

- 1 地域の防犯・生活安全
- 2 災害に備えた防災・減災
- 3 身近な道路や公園の美化
- 4 花壇づくり等の緑化や身近な自然の保全
- 5 文化・芸術などを楽しむ場やイベントの開催
- 6 外国人居住者等との異文化交流の促進
- 7 スポーツや健康づくりなどを楽しむ場やイベントの開催
- 8 地域コミュニティを高めるため、住民同士の交流の促進
- 9 地域の学校や企業との協働事業の推進
- 10 他自治体との交流の促進
- 11 高齢者の居場所づくりや見守り
- 12 子どもの見守りや子育て中の人への支援
- 13 地域ブランドを育て、地域の魅力の積極的な発信
- 14 行政からの情報発信の強化
- 15 その他（）
- 16 特にない

4 地域のつながりについて

問 14 ご近所の方とのお付き合いや交流はどの程度ありますか。(〇は1つ)

- 1 お互いに家を行き来し、生活面で親しく協力し合い、緊急時の連絡先を知る程度
- 2 玄関先でお土産やおすそわけをする程度
- 3 立ち話をする程度
- 4 顔を合わせれば挨拶を交わす程度
- 5 近所づきあいや交流はない

問 15 ご近所の方とのお付き合いについてどのように感じていますか。(〇は1つ)

- 1 親密な人間関係があって暮らしやすい
- 2 お互いに気をつかったりしないので暮らしやすい
- 3 人間関係が親密すぎてわずらわしい
- 4 人間関係が薄く、寂しい
- 5 その他 ()

問 16 現在、町会・自治会に加入していますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------|----------|
| 1 加入している | ⇒ 問 18 へ |
| 2 加入していない | ⇒ 問 17 へ |

問 17 ＜問 16 で「2 加入していない」と回答した方のみ＞ 加入していない理由はありますか。
(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 忙しくて活動に参加できない | 2 加入方法がわからない |
| 3 役員を任されることが負担 | 4 町会・自治会活動に魅力がない |
| 5 町会・自治会の存在を知らない | 6 加入するメリットがない |
| 7 会費が負担 (高い) | |
| 8 その他 () | |

問 18 ＜すべての方への設問＞ 町会・自治会に加入したいと思うには、どのようなきっかけが必要ですか。
(〇はいくつでも)

- | |
|------------------------------------|
| 1 転入時に、町会・自治会から加入の説明があること |
| 2 活動内容や加入方法について、チラシ等の書面で見える機会があること |
| 3 役員や加入者から、活動参加についての誘いがあること |
| 4 ホームページ等で、いつでも町会・自治会の情報を得られること |
| 5 町会のイベントや活動が魅力的だと感じる |
| 6 単身者や子どもがいない世帯、若い世代向けの新たな活動を始めること |
| 7 その他 () |

5 麻布地区総合支所の情報発信について

問 19 港区や麻布地区総合支所が発信している情報をどのように入手していますか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|----|---|---|
| 1 | 広報みなど | |
| 2 | 麻布地区総合支所が発行している地域情報紙「ザ・AZABU」 | |
| 3 | 掲示板 | |
| 4 | 知人から | |
| 5 | タウン誌やミニコミ誌 | |
| 6 | 町会・自治会などの集まりや回覧板による広報 | |
| 7 | 区役所に直接問合せ | |
| 8 | 港区ホームページ | |
| 9 | 区が発行している印刷物（パンフレット・ちらし等） | |
| 10 | 広報番組（ケーブルテレビ・MINATOVOICE 等） | |
| 11 | 港区関連 SNS（Twitter・Facebook、地域 SNS アプリ「PIAZZA（ピアッツァ）」等） | |
| 12 | その他（ | ） |

問 20 現在、麻布地区総合支所では、地域 SNS アプリ「PIAZZA（ピアッツァ）」で麻布地区を中心とした港区の情報を発信しています。(http://www.city.minato.tokyo.jp/azabukyoudou/piazza.html)
地域 SNS アプリ「PIAZZA（ピアッツァ）」をご存知でしたか。(〇は1つ)

- | | | |
|---|-------|----------|
| 1 | 知っている | ⇒ 問 21 へ |
| 2 | 知らない | ⇒ 問 22 へ |

問 21 <問 20 で「1 知っている」と回答した方のみ> 地域 SNS アプリ「PIAZZA（ピアッツァ）」を利用していますか。(〇は1つ)

「1 利用したことがある」と回答した方は、おおよその頻度を記入してください。

- | | | |
|---|---------|----------|
| 1 | 利用している | ⇒ 月に 回程度 |
| 2 | 利用していない | |

問 22 <すべての方への設問> 今後、地域 SNS アプリ「PIAZZA（ピアッツァ）」を利用したいと思いませんか。(〇は1つ)

- | | | | |
|---|-------|---|----------|
| 1 | 利用したい | 2 | 利用しなくてよい |
|---|-------|---|----------|

問 23 今後、港区や麻布地区総合支所から発信される情報をどのような手段で入手できることを望みますか。ご希望の手段に3つまで〇をつけてください。

- | | | |
|----|---|---|
| 1 | 広報みなど | |
| 2 | 麻布地区総合支所が発行している地域情報紙「ザ・AZABU」 | |
| 3 | 掲示板 | |
| 4 | 知人から | |
| 5 | タウン誌やミニコミ誌 | |
| 6 | 町会・自治会などの集まりや回覧板による広報 | |
| 7 | 区役所に直接問合せ | |
| 8 | 港区ホームページ | |
| 9 | 区が発行している印刷物（パンフレット・ちらし等） | |
| 10 | 広報番組（ケーブルテレビ・MINATOVOICE 等） | |
| 11 | 港区関連 SNS（Twitter・Facebook、地域 SNS アプリ「PIAZZA（ピアッツァ）」等） | |
| 12 | その他（ | ） |

自由記述欄

●最後に、地域のコミュニティの活性化や麻布地区総合支所の取組について、ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

Free description area with horizontal dashed lines for writing.

以上で終了です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。
ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて、令和元年6月30日(日)までにご投函ください。



麻布地区総合支所では、地域の課題を地域で解決し、地域の魅力をより高めていくために、独自に取り組む事業（地域事業）を中心とする港区基本計画・麻布地区版計画書を策定しています。

地域事業の実施を通じて、「参画と協働」による取組を重点的に推進しています。



港区基本計画・麻布地区版計画書

<http://www.city.minato.tokyo.jp/kikaku/kuse/shisaku/kihonkoso/documents/20azabuchikuban2018.pdf>





麻布地区総合支所が独自に取り組む事業（地域事業）

http://www.city.minato.tokyo.jp/azabuchikusei/dokuji_jigyou.html

六本木安全安心プロジェクト

～ルール違反ゼロの六本木へ～

事業の目的 六本木地区の5つの主要課題「防犯」「環境美観」「路上喫煙」「道路使用」「営業活動」に対するまちのルールを規定した「六本木安全安心憲章」の浸透を図ることで、安全・安心なまちを実現していくことを目的としています。

事業の概要 町会・自治会、商店会、事業所との協働によるキャンペーン活動、港区「六本木安全安心憲章推奨事業所等認証制度」の取組を実施しています。



ルール違反 **ゼロ**の六本木へ。
合い言葉は、**ZERO PONGI**
Toward a Roppongi with ZERO violations.
Our slogan is **ZERO PONGI**

「六本木安全安心憲章」
周知・啓発用シンボルデザイン

「地域と事業所」防災連携プロジェクト

～更なる共助体制の構築をめざして～

事業の目的 事業所の防災力の更なる向上と、災害時に地域と事業所が円滑に連携できるネットワークを構築することを目的としています。

事業の概要 小地域でのネットワーク会議の設置を推進するとともに、事業所向け講演会等の実施や区ホームページなどにより情報発信を強化していくことで、情報が共有できる取組を実施しています。



みんなでエコっとプロジェクト

事業の目的 子どもたちを対象に、知る・見る・体験することを通じて、自然環境や生き物を大切にすることを育んでもらうことを目的としています。

事業の概要 自然環境やリサイクルに関する取組を行う事業所等との連携による、参加する親子が自ら考え、学ぶことができるワークショップを実施しています。



アークヒルズ仙石山森タワーでのいきもの観察

みんなでまちをよくする「ミナヨク」

事業の目的 地域に愛着を持って地域活動を行う次世代のコミュニティリーダーを発掘・育成し、新しい地域のつながりを構築していくことを目的としています。

事業の概要 次世代のコミュニティリーダーを発掘・育成するため、20代から40代を対象に行う講座「ミナヨク」を実施しています。また、講座修了生と地域との連携支援、修了生同士の交流イベント等を行い、継続的に地域コミュニティに関わりが持てる取組を実施しています。



地域の課題について、グループでのアイデア出し



ヒルズマルシェでのアイデア発表

AZABU WORLD FESTA

事業の目的 地域や行政が実施するイベント等に参加したことのない区民が、気軽に参加できるイベントを通じて、地域を知り、様々な人々と交流できる機会を創出することで、地域コミュニティの活性化を図ることを目的としています。

事業の概要 麻布地区の商店会や企業、大使館等と協働し、外国人をはじめ、子どもから高齢者まで世代を問わず楽しめ、気軽に参加できるイベントを実施しています。



「麻布の食・文化・歴史を巡るお散歩カードラリー」イベント周知用ちらし

麻布未来写真館

～次世代へつなぐ麻布の記憶～

事業の目的 麻布地区の歴史やまちの移り変わりを、写真をおして広く伝えていくことで、地域への共感や愛着を深めてもらうことを目的としています。

事業の概要 区民参画のもと、麻布地区の昔の写真を収集するとともに、大学・企業等との連携によりまちの変化をパネル等で保存、公開する取組を実施しています。



フジフィルム スクエアでのパネル展

地方交流事業

事業の目的 豊かな自然を体験する機会を設け、児童の健全育成を促すとともに、他自治体との交流をとおして互いの地域の魅力や歴史を知る機会を創出することを目的としています。

事業の概要 自然や農業、伝統文化などを体験できるプログラムを実施しています。あわせて、連携・交流を進める自治体のPRイベントを麻布地区内で実施する等、双方向の交流を推進しています。



麻布地区サマースクール in 舟形町（川遊び体験）



山形県舟形町の魅力PRイベント
～舟形町中学生による土器のPR～

地域サロン

～ちよこつと立ち寄りカフェ～

事業の目的 高齢者が、住み慣れた地域で孤立することなく、安心して自分らしくいきいきと生活できるよう気軽に集い学べる場を提供するとともに、地域におけるボランティアを養成し、地域住民が互いに支え合う仕組みづくりを支援していくことを目的としています。

事業の概要 高齢者が誰でも気軽に立ち寄れ「ふれあい・憩い」と「いきがい・自己啓発」の場である「地域サロン」を実施しています。また、他の地域事業等と交流できる機会を設けることで、様々な世代の参加を促進しています。あわせて、事業周知の充実や運営に携わる地域ボランティアの養成も実施しています。



ちよこつと立ち寄りカフェ（万華鏡づくり）



ちよこつと立ち寄りカフェ（緑日）

麻布の魅力探訪事業 ～あざぶ達人ラボ～

事業の目的 区民等が、麻布地区の歴史や文化などの魅力を知り、知ったことを次世代へ語り伝えていくことで、地域への関心や愛着を深めてもらうことを目的としています。

事業の概要 区民主体による自主活動グループ「あざぶ達人ラボ」を設置し、麻布の歴史や文化などの魅力を伝える公開セミナーやまち歩きガイドツアーを実施しています。



「あざぶ達人ラボ」によるまち歩きガイドツアー

Minato City Basic Plan / Azabu District Basic Plan City Residents' Opinion Poll on Approaches of the Azabu Area

We kindly ask for your cooperation.

We would like to thank all residents in the Azabu area for your constant cooperation with and understanding of the Minato City administration.

The Azabu Regional City Office newly develop the “Minato City Basic Plan / Azabu District Basic Plan [Fiscal years 2021-2026] (hereinafter referred to as “Azabu District Basic Plan”)” in 2020.

As the part of this effort, we are carrying out a survey for people living in the area.

This survey is intended to ask you for opinions and requests on approaches of the Azabu area and is carried out in order to be utilized as basic data when the plan is developed.

For conducting the survey, we sent questionnaires to 1,500 randomly selected persons aged 18 years and over who registered their residency in the Azabu area.

We will conduct an anonymous survey, and the contents related to each answer and privacy will not be announced in any way whatsoever, because all contents answered will be statistically processed.

We are very sorry to bother you while you are busy, but we appreciate your cooperation and understanding of the purpose of the survey.

May 2019

Azabu Regional City Office

[Request to fill out the questionnaire]

- The person to whom the envelope is addressed should complete this survey.
- * If the person in question is unable to complete the survey, we ask that a family member fill it out in their stead.
- Please use a thick pencil or a black or blue ballpoint pen/fountain pen for answering.
- Please select all answers that apply and circle the number from among the options for answering. In addition, if you select “Other (),” please specifically fill out its contents in the ().

[How to return the questionnaire]

- Please post the completed questionnaire by **June 30, 2019 (Sun)** using the enclosed return envelope. (Please post without a stamp. You do not need to write your name.)
- Please contact us using the contact information below regarding the contents of this survey, the answering method, or anything unclear.

<Inquiry>

Community Policy Subsection, Collaboration Project Section, Azabu Regional City Office
(Persons in charge: Itabashi / Endo / Uemura) *Only available in Japanese.

5-16-45, Roppongi, Minato City, Tokyo 106-8515

Tel: 03-5114-8812 (Direct Line)

What is the Minato City Basic Plan / Azabu District Basic Plan? _____

The plan provides a pathway to clarify the efforts the ward needs to make to realize a vision of the future which will be incorporated in its fundamental schemes. It consists of plans for individual fields as well as regional versions of the planning document to be implemented in the city's 5 separate regions.

The Azabu District Basic Plan is a part of the 5 District Basic Plan. The Azabu Regional City Office is currently working to create the “Azabu District Basic Plan”, which will take into consideration the region's results, the unique challenges we face, and strategies for resolving them. Regional Projects posted on the Azabu District Basic Plan are measures and solutions to reflect the Azabu area's circumstances and specific challenges, and focuses on tackling these projects to increase the attractiveness of the Azabu area.

2 | About the Azabu District Basic Plan and the City Residents' Participation Organization

Q9. The Azabu Regional City Office develops the Azabu District Basic Plan. Did you know about this project? (Circle one only)

1 Know	2 Don't know
--------	--------------

Q10. When developing the Azabu District Basic Plan, the city residents' participation organization, consisting of city residents, workers and students enrolled in school, makes recommendations to the city. Did you know about this approach (City residents' participation organization)? (Circle one only)

1 Know	2 Don't know
--------	--------------

3 | About the Projects Approached Independently in the Azabu Area (Regional Projects)

*About "Regional Projects," please refer to the attached sheet "Projects Approached Independently in the Azabu Area (Regional Projects)".

Q11. The Azabu Regional City Office currently resolves regional issues by the region based on the Azabu District Basic Plan and conducts 9 projects approached independently as follows (Regional Projects) for further increasing regional attractiveness. Please answer with your "degree of recognition" and "degree of expectation." (Circle one for each)

Projects Approached Independently in the Azabu Area (Regional Projects)	Degree of Recognition	Degree of Expectation		
	Do you know the project?	High expectations	Neither of them	No expectations
*Entry Example: Please circle for each on degree of recognition and degree of expectation for the following 9 projects in reference to the example answer on the right.	Yes	1	2	3
	No			
1. Roppongi Safety & Peace of Mind Project -Toward a Roppongi with Zero Violations- (Crime Prevention/Community Safety)	Yes	1	2	3
	No			
2. "The Region & Projects" Disaster Prevention Related Project -Aiming at Further Building a Cooperative Assistant System - (Disaster Prevention)	Yes	1	2	3
	No			
3. Eco Project Together (Environment/Eco)	Yes	1	2	3
	No			
4. Town Improvements: The "Minayoku" Project (Community)	Yes	1	2	3
	No			
5. AZABU WORLD FESTA (Cultural Exchange/Community)	Yes	1	2	3
	No			
6. Azabu Future Photo Studio - Memories of Azabu Passed Down to the Next Generation - (History/Culture)	Yes	1	2	3
	No			
7. Regional Exchange Project (Community)	Yes	1	2	3
	No			
8. Salon AZABU - Chokotto Tachiyori Café - (Elderly Support)	Yes	1	2	3
	No			
9. Discover the Region's Attractiveness - The Azabu Master's Lab - (Lifelong Learning/History/Culture)	Yes	1	2	3
	No			

Q12. What Azabu area's regional attractiveness or resources (locations, persons, enterprises, organizations, etc.) that you think about? In addition, what are the Azabu area's regional issues that you think about? Please answer freely.

[Regional attractiveness or resources]

[Regional issues]

Q13. What approach will be needed in order to resolve the Azabu area's regional issues and further increase regional attractiveness? (Circle up to three)

- 1 Crime prevention in the area / Community safety
- 2 Disaster prevention / Disaster mitigation in preparation for disaster
- 3 Beautification of familiar roads and parks
- 4 Tree planting such as flower garden building, etc. and familiar nature conservation
- 5 Holding places and events to enjoy cultural and artistic activities
- 6 Promoting cultural exchange with foreign residents, etc.
- 7 Holding places and events to enjoy sports, health promotion, etc.
- 8 Promotion of exchanges between residents in order to improve the local community
- 9 Promotion of collaboration project with local schools and enterprises
- 10 Promotion of exchanges with other municipalities
- 11 Creating and monitoring residences for the elderly
- 12 Support for watching children and people in child-rearing
- 13 Fostering regional brands and actively transmitting of regional attractiveness
- 14 Enhancement of information distribution from the administration
- 15 Others ()
- 16 Nothing in particular

Q14. How closely do you communicate or have exchanges with your neighbors? (Circle one only)

- 1 Have visited and cooperate in a friendly manner in daily life, and know each other's emergency contact number.
- 2 Give souvenirs or share something (example: food) on the doorstep.
- 3 Have had the chance to stand and talk.
- 4 Exchange greetings when you happen to see each other.
- 5 Do not have neighborhood communication/exchange

Q15. How do you feel about your relationships with your neighbors? (Circle one only)

- 1 Friendly relationships and comfortable to live
- 2 Easy living – no worries about everyone and I just act like myself
- 3 Burdensome because of relationships that are too close
- 4 Weakening of relationships and feeling lonely
- 5 Others ()

Q16. Have you joined your neighborhood association? (Circle one only)

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1 Joined | ⇒ Go to Q18. |
| 2 Have not joined | ⇒ Go to Q17 |

Q17. < For people who answered “2 Have not joined” in Q16 > Is there a reason why you haven't joined? (Circle as many as you like)

- 1 Too busy to participate in activities
- 2 Don't know how to join
- 3 Burden to be appointed to the board
- 4 Not interested in the neighborhood association activities
- 5 Didn't know of the existence of the neighborhood association
- 6 No advantages to join
- 7 Burden of membership dues (too expensive)
- 8 Others ()

Q18. What kinds of opportunities do you need to feel like joining the neighborhood association? (Circle as many as you like)

- 1 There should be an explanation from the neighborhood association when moving-in
- 2 There should be a chance to see leaflets, etc. in writing on activities and joining method
- 3 There should be an invitation of participation for activities from association officials and members
- 4 There should be information about the neighborhood association obtainable at any time through the homepage, etc.
- 5 There should be attractive neighborhood association events and activities
- 6 Starting new activities targeted at one-person households, & households without children and the young generation
- 7 Others ()

Q19. How do you obtain information issued by Minato City or the Azabu Regional City Office?
(Circle as many as you like)

- | | |
|----|--|
| 1 | Minato City's public relations (Koho Minato, Minato Monthly) |
| 2 | Local community publication "The Azabu" issued by Azabu Regional City Office |
| 3 | Bulletin board |
| 4 | From friends |
| 5 | Town magazines or magazines with a small circulation |
| 6 | Gatherings such as a neighborhood association, a self-government association, etc. or public relations by circular notices, etc. |
| 7 | Direct inquiries to the city office |
| 8 | Minato City's official website |
| 9 | Publications issued by the city (pamphlets, flyers, etc.) |
| 10 | Public relations program (Cable TV • MINATOVOICE, etc.) |
| 11 | SNS related to Minato City (Twitter • Facebook, Community SNS App "PIAZZA", etc.) |
| 12 | Others () |

Q20. The Azabu Regional City Office's community SNS app, "PIAZZA," promotes Minato City information centered on the Azabu area. (<http://www.city.minato.tokyo.jp/azabukyoudou/piazza.html>)
Do you know about the community SNS app "PIAZZA"? (Circle one only)

- | | | | |
|---|-------------|---|------------------|
| 1 | Know | ⇒ | Go to Q21 |
| 2 | Didn't know | ⇒ | Go to Q22 |

Q21. < For people who answered "1 Know" in Q20 >

Have you used community SNS app "PIAZZA" ? (Circle one only)

Please fill in approximate number of times a month for the person who answered "1 Used."

- | | | | |
|---|---------------|---|---------------------|
| 1 | Used | ⇒ | _____ Times a month |
| 2 | Have not used | | |

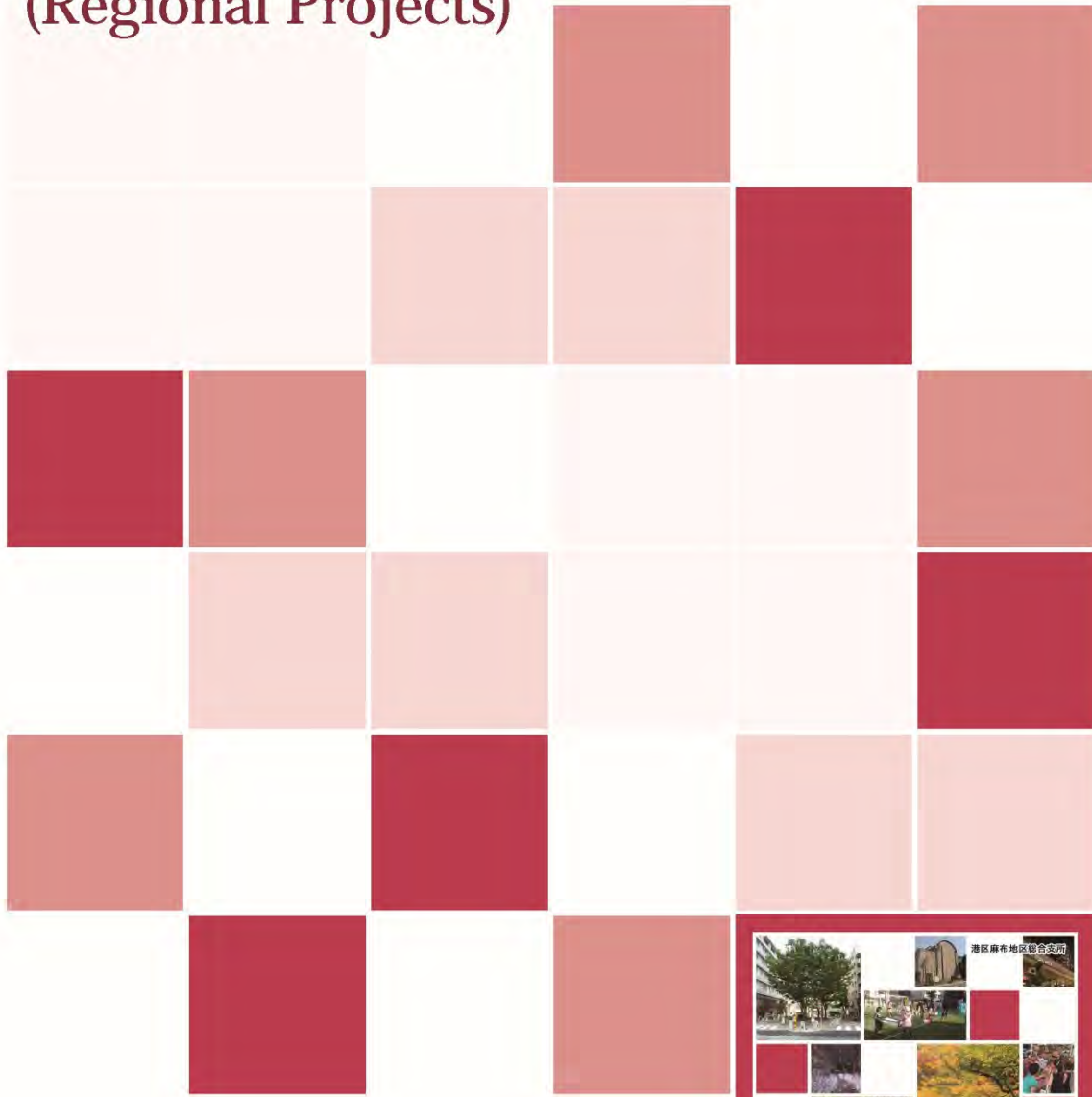
Q22. Do you have any intention of using "PIAZZA" ? (Circle one only)

- | | | | |
|---|-------------|---|-------------------|
| 1 | Want to use | 2 | Don't want to use |
|---|-------------|---|-------------------|

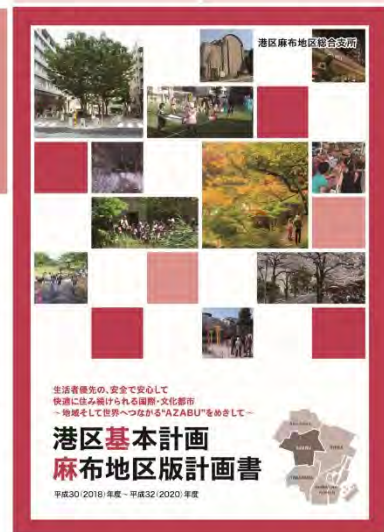
Q23. How do you want to obtain information issued by Minato City or the Azabu Regional City Office?
(Circle up to three)

- | | |
|----|--|
| 1 | Minato City's public relations (Koho Minato, Minato Monthly) |
| 2 | Local community publication "The Azabu" issued by Azabu Regional City Office |
| 3 | Bulletin board |
| 4 | From friends |
| 5 | Town magazines or magazines with a small circulation |
| 6 | Gatherings such as a neighborhood association, a self-government association, etc. or public relations by circular notices, etc. |
| 7 | Direct inquiries to the city office |
| 8 | Minato City's official website |
| 9 | Publications issued by the city (pamphlets, flyers, etc.) |
| 10 | Public relations program (Cable TV • MINATOVOICE, etc.) |
| 11 | SNS related to Minato City (Twitter • Facebook, Community SNS App "PIAZZA", etc.) |
| 12 | Others () |

The Projects Approached Independently by the Azabu Regional City Office (Regional Projects)



Regional Projects posted in the Azabu District Basic Plan are measures and solutions to reflect the Azabu area's regional circumstances and specific challenges, and by focusing to tackle these businesses in order to increase the attractiveness of the Azabu area.



The Projects Approached Independently by the Azabu Regional City Office (Regional Projects)

http://www.city.minato.tokyo.jp/azabuchikusei/dokuji_jigyou.html

Roppongi Safety & Peace of Mind Project -Toward a Roppongi with Zero Violations -

Outline of the Project In order to have as many people as possible understand and spread knowledge of the “Roppongi Charter for Safety and Peace of Mind,” aimed at realizing safety and peace of mind in Roppongi, we are promoting campaign activities under the “Roppongi Charter for Safety and Peace of Mind Recommended Business Authentication System” with the cooperation of neighborhood associations, resident’ s associations, store associations, and businesses.



ルール違反 ゼロの六本木へ。
合い言葉は、ZERO ROPONGI
Toward a Roppongi with ZERO violations.
Our slogan is ZERO ROPONGI

"The Region & Projects" Disaster Prevention Related Project -Aiming at Further Building a Cooperative Assistance System -

Outline of the Project With the goal of further increasing disaster preparedness and smooth communication in the event of a disaster, we will divide the Azabu region into zones and establish a network of meetings. Furthermore, seminars, etc. will be implemented towards this project and more efforts will be put into communicating information through the Minato City homepage.

Eco Project Together

Outline of the Project Through having children know, see, and experience, and in alignment with approaches towards nurturing the natural environment and recycling, we want parents and children to think about themes such as bird watching, observing wildlife, nature walks and recycling, and to hold workshops to learn about this.



Town Improvements: The “Minayoku” Project

Outline of the Project This project will mainly target people in their 20s to 40s and develop them as the next generation of community leaders though holding seminars “MinaYoku” to gain knowledge (learning how to generate ideas) and emotion (understanding the actual conditions of the district and listening to discussions), to create (thinking about how to make the district better), and to bring everyone together (creating excitement together with people of the district). The City will continue to support cooperation between the project participants and the district for work in the local community toward realizing the ideas generated.

AZABU WORLD FESTA

Outline of the Project AZABU WORLD FESTA, taking advantage of the cosmopolitan features of the area, will create opportunities for people of all nationalities, from children to the elderly, to interact and enjoy tours of cultural and historical assets with the cooperation of shopping malls, embassies, corporations and the local administration to promote interest in Azabu area.



Azabu Future Photo Studio

- Memories of Azabu Passed Down to the Next Generation -

Outline of the Project With the goal of deepening affection for and shared appreciation through photographs of the Azabu area’s regional changes over time, the city residents’ organization activities include collecting old photographs of the Azabu district, shooting fixed point photographs, and preserving images of the changes in the area. A display of photo panels will be open to the public with panel exhibits provided in association with corporations, universities and other regional businesses and ICT (information communication technology).



Regional Exchange Project

Outline of the Project The Regional Exchange Project, in addition to promoting the sound upbringing of children, creates chances to know the mutual charms of areas and history through exchanges with other cities. Programs are held which let participants experience nature, agriculture, and cultural traditions. At the same time, two-way exchanges are promoted, such as carrying out local government PR events within the Azabu area that promote collaboration and exchange.



Salon AZABU

- Chokotto Tachiyori Café -

Outline of the Project While providing a “community salon” for the elderly to freely “connect / rest” and “learn / be inspired,” we will promote the participation of various generations by creating opportunities to interact with projects and businesses in other regions. At the same time, we will support the fostering of volunteers in the area and help creating mechanisms in which residents in the area support each other.



Discover the Region’ s Attractiveness

- The Azabu Master’ s Lab -

Outline of the Project The Azabu Master’ s Lab is established for the purpose of deepening interest in and devotion to the area by knowing the charms of its history and culture, and conveys them to the next generation with the goal of deepening interest in and affiliation to the area. The Azabu Master’ s Lab is set up by the local government and carries out seminars and guided walking tours to convey Azabu’ s history and culture.



